京城日報

四日夕刊

定價 … 廣告料 … 發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 發行兼編輯人 奧田三之介 印刷人 小川三之介

汽車時間表（七月十日改正）

○露獨戰鬪慘澹を極む

コヴェルの前面に迫れる露軍は今や二百五十哩の戰線に於て獨軍と對戰し戰鬪慘澹を極めつゝあり（紐育電報）

○獨逸の再企を防止せよ

戰後の商業的侵略政策

三日下院に於て巴里經濟會議決議事項の討議あり首相アスキス氏は曰く若し戰後の協定を完成せざる內に媾和となるも之を完全せしめんが爲め十分時日を與へらるべし吾人は獨逸の商業的侵略政策の再企を防止せざる可からず（倫敦電報）

○ビューロー公羅國行

羅馬尼背反防止の爲め

羅馬尼の向背如何は獨墺側に取り重大なる關係あるを以て獨逸にては羅馬尼が聯合軍に參加の密約を締結せりとの報を聞くやビューロー公をして急遽羅馬尼を訪問せしめフェルヂナンド王に謁見の上之が防止策を講ぜしめつゝあり（倫敦電報）

○廣東郊外戰鬪再開さる

香港來電に依れば廣東郊外の戰鬪は一日午前再び激烈に開始せられ榴散彈爆發の狀觀望せられたりレース會社の一番人は流彈に中り多數の小銃彈は河中に落下したり露國領事館へも彈丸二個飛來して窓硝子を破損したり香港に避難する者多數なり（上海電報）

○ケースメントの死刑執行

愛蘭暴徒の首魁ケースメントは三日死刑を執行せられたり（倫敦電報）

○政友會幹部會

政友會は對時局策に就き三日午後五時より本部に於て最高幹部會を開き山本岡崎床次三總務元田幹事長大岡杉田小川三領袖出席先づ各自の聞知し得たる諸種の情報を開陳したる後時局策に就き種々協議する處ありたるが此際政友會としては最近政海の動搖眞相を一層審にしたる上ならでは妄に輕擧すべきに非ず大隈首相內奏說を發端として起れる大隈侯今回の行爲は憲政の大義に照し看過す可からざる大問題なるに依り少くとも適當の時機に於て之に對する黨の意思表示を爲し巨細の顚末を全國各支部に報告することに意見一致し散會せり（東京特電）

○首相日光行說

大隈首相は來る十日日光に赴き約一週間逗留の上歸京の筈なりとの說あり（東京電報）

○林駐支公使出發

林駐支公使林權助男は四日朝東京驛出發赴任の途に上りたり（東京電報）

○議員敍勳決定

日獨戰爭の論功行賞として臨時事件費を協贊せる兩院前議員及び現議員中六百二十餘名に對し敍勳の御沙汰あるべし（東京電報）

○柴氏は個人旅行

外務省參政官柴四朗氏の滿洲行は外務省より派遣せらるゝに非ず個人としての視察旅行なりと（東京電報）

◎半期末の金融界

朝鮮各銀行に於ける六月末の內地人朝鮮人外國人の預金貸出及び使途別に付當局の調査を聞くに預金は左表の如く昨年六月末に比し內地人側二百五十二萬圓朝鮮人側三百卅四萬一千圓の增加を示して朝鮮金融の緩漫を語り殊に朝鮮人の銀行預金が僅々一箇年間に五割强の增加を來せしは一面に於て彼等經濟力の膨脹を語れるものならん

（預金之部）

	本年六月末	昨年六月末	比較
▲內地人	二九、九一五、七〇五圓六三三	二七、三九四、四六七、〇八八	增 二、五二一、二三八、五四九
▲朝鮮人	九、四八〇、八〇九、九九四	六、一三九、一六五、三五〇	增 三、三四一、六四四、六四四
▲外國人	二、七八八、八二四、八二〇	二、九〇五、二七三、八七〇	減 一一六、四四九、〇五〇
▲合計	四二、一八五、三四〇、四〇七	三六、五三八、九〇六、三〇八	增 五、六四六、四三四、〇九九

內地人に於て二十三萬五千圓を減せるは今日の實情に於て當然なるべきが朝鮮人に於て四十六萬圓を增加し外人に於て二十七萬圓を激增したるは取引先增加の爲めと見るを至當とすべし尙ほ左表には政府貸上金及び別途貸附金を除去しあり

（貸附金之部）

	本年六月末	昨年六月末	比較
▲內地人	三〇、四七一、七六七、七二八	三〇、七〇七、六六八、七〇二	減 二三五、九〇〇、九七四
▲朝鮮人	一一、〇八八、八二七、三三四	一〇、六一九、九六六、一八三	增 四六八、八六一、一五一
▲外國人	四九九、四一三、〇八〇	二二七、〇九三、〇二〇	增 二七二、三二〇、〇六〇
▲合計	四二、〇六〇、〇〇八、一四二	四一、五五四、七二七、九〇五	增 五〇五、二八〇、二三七

次に貸出金の種別を擧ぐれば左表の如く不動產有價證券商品に於て何れも減じ居れど信用に於て二百三十五萬圓の增加を示し居れる爲め結局貸出增となれり

	本年六月末	昨年六月末	比較
▲不動產貸附	一三、三八一、六九六圓三四二	一三、八三〇、六四五、三五四	減 四四八、九四九、〇一二
▲有價證券貸附	二、七六四、一三二、五六〇	三、四五四、二六四、一九〇	減 六九〇、一三一、六三〇
▲商品貸附	三、四三六、六六七、四〇〇	四、一四三、七一二、六七〇	減 七〇七、〇四五、二七〇
▲信用貸附	二三、四七七、五一一、八四〇	二〇、一二六、一〇五、六九一	增 二、三五一、四〇六、一四九
▲合計	四二、〇六〇、〇〇八、一四二	四一、五五四、七二七、九〇五	增 五〇五、二八〇、二三七

終りに貸出金の各使途別を擧ぐれば左の如く農工商共何れも若干宛の增加を見つゝあり

	本年六月末	昨年六月末	比較
▲農業資金	三、八二三、二三三、〇九八	三、三七四、四〇〇、八九八	增 四四八、八三二、二〇〇
▲工業資金	五、五三〇、四三七、八七五	五、四四八、二五三、六三二	增 八二、一八四、二四三
▲商業資金	二六、五三六、三三三、八六三	二六、〇八五、〇七三、四七〇	增 四五一、二六〇、三九三

尙ほ各方面共東拓金融部及び金融組合貸出金は含み居らず

◎鮮鐵荷動近況

米、木材、鑛石、雜穀、豆粕、活牛

七月中旬の貨物輸送狀態を見るに發送噸數三萬五千百五噸收入九萬七千八百五圓にして之を前年同期に比較すれば數量に於て七千三百五十五噸（二割七分）收入に於て一萬二千五百四圓（一割五分）の增加に當れり本旬中出荷の主なるものを擧ぐれば左の如し

順位	品目	噸數	順位	品目	噸數
一	石炭	五、八二九	二	米	四、六七〇
三	木材	三、六三五	四	鑛石	二、五八四
五	雜穀	一、五一三	六	大豆	一、二九二
七	豆粕	七九八	八	石材	五四七
九	陶土	五二五	一〇	黑鉛	三三七
一一	[illegible]	三〇三	一二	明太魚	三〇〇
一三	[illegible]	二三一	一四	[illegible]	二三一

次に前年同期に比し增減の著しきものを擧ぐれば次の如し（△印は減を示す）

品目	增減噸數	品目	增減噸數
木材	一、一一四	石材	四〇二
米	一、〇九三	黑鉛	二六九
雜穀	九〇九	明太魚	二四八
豆粕	一九八	鮮魚	△一八九
石炭	△六三九	[illegible]	一八九
鑛石	六三九	[illegible]	一七〇
大豆	四二四		

此の如く本旬は荷動き極めて良好にして石炭、鹽干魚を除き他は概ね增加を示せり然れ共夏期に入り一般貨物の荷動き漸次閑散を呈し前旬に比し數量收入共に減少を示せり主要貨物の出荷狀況次の如し

▲石炭● 內地移出好況にして前旬に比し二百十二噸を增加し一日平均百八十三噸の出荷ありしが鎭南浦の移出は船腹不足の爲め減少に因るものにして安奉線經由は依然不振の狀況を呈し前年に比し三百十四噸の增加を示せり

▲米● 本旬は米價騰貴し荷動き活潑にして前年に比し千五十三噸の激增を示せり仕向地は釜山、群山、仁川、元山の海港著を主とし滿洲行は引續き好況にして二百四十噸の出荷を見たり

▲木材● 荷動き漸次閑散に向ひ前旬に比し六百七十二噸を減じたるも之を前年同期に比較するときは尙ほ千百十四噸の增加を示せり

▲鑛石● 鐵鑛石荷動盛況にして主要貨物中の第四位にあり輸送總數千五百八十四噸中新安州价川鐵鑛石の本溪湖に仕向けらるゝもの千百六十一噸（七割强）を占め鎭南浦久原製錬所に集荷せらるゝ金鑛石は三百九十九噸（二割强）なり

▲雜穀● 本品は前旬に於ける出荷不振の反動にて荷動き頗る活況を呈し前旬に比し七百二十二噸の增加を示し發送驛は安東、沙里院、鎭南浦、平壤、新安州等小驛、粟を主とす

▲大豆● 前旬に引續き出荷好況にして一日平均百廿噸の出荷あり就中內地直通輸送最も多し

▲豆粕● 出盛期を過ぎたるに從ひ出荷減少し前旬に比し五百九十六噸の減少に當り奧地發も僅かに一車二十七噸の通過ありたるに過ぎず

▲活牛● 前旬來移出好況に向ひ本旬に入りし相當の出荷あり水原、新幕、鯉里、浦經由七十五頭、平壤發釜山經由十六頭を算せり

▲繭● 引續き相當出荷あり總計三十四噸中大邱、龍山に集荷するもの最も多く內地移出先は豐橋、大宮等なりとす

要之本旬の荷動き狀態は前旬に比し季節の關係上木材を始め豆粕、鹽干魚等幾分の減少を示せりと雖も前年同期に比しては多大の好況を呈し豫定以上の成績を擧るを得たり

◎工業懸賞發表期

永く審査委員の手許に於て審査中なりし京城商業會議所の家庭工業懸賞案は同氏の審査を終り目下大木商工課長の手にて審査を續行しつゝあり各提出者よりは會議所に對し發表の期日を問合せ來る向あるが會議所は遲くも今月末迄に當選の結果を發表せんとの意嚮なりと

◎製絲再び總會召集

紛擾のため總會休止の姿なりし朝鮮製絲株式會社は四日午後一時より京城商業會議所に於て再び總會を召集し前回に引續き開會せるものと見做し議事を開き脫脂綿事業を重役個人として引受くるの可否及び第三回拂込金撤回の件等に就て附議したり

◎釜山と酒稅

總督府にては今回酒造稅を改正し來る九月一日より實施の筈なるが改正の結果從來百石に對し金二十圓の酒造稅は九月一日よりは百石に付金五十圓即ち一石に付金五十錢の酒造稅を徵することとなりたるを以て其の結果朝鮮全道に於て約三十萬圓の增收を見るべき豫定なるが釜山管內に於ける增收額は約二萬五六千圓なりと（釜山）

◎ニ、ア兩氏入京

過般和蘭領ジャバ植民地學務局書記官に任ぜられたるニューエンアウス氏は東洋諸國及び植民地教育視察の爲め此程來鮮入京米國フイリッピン總督府覆審法院判事アブリュー氏も亦兩三日前入京目下朝鮮ホテルに滯在中なるが三日兩氏共總督府を訪問の上教育施設及び裁判制度調査の目的を以て地方法院並に李王職を視察したり、因にアブリュー氏は非島土人にして米國大學卒業後地方法院判事に任ぜられ現に非島大學訴訟法教授を兼ね居れり

◎鈴木局長消息

國境方面巡視中の鈴木土地調査局長は二日鴨綠江を下つて義州に出で其後新義州龍巖浦方面視察中なるが七日歸任の筈

◎白水少將視察

駐剳軍參謀長白水陸軍少將は高橋工兵大尉を隨へ六日午前九時四十三分龍山發列車にて北行北鮮各地の視察を爲す筈にて廿九日午後四時五十六分龍山著歸任の豫定なり

◎寺西軍醫監歸省

駐剳軍軍醫部長寺西軍醫監は暑中休暇にて七日より二十七日迄歸省する由

◎岡少佐北鮮視察

駐剳軍附岡步兵少佐は北鮮各地部隊視察の爲め六日朝龍山發北行廿七日歸任の豫定なり

◎府及警察事務打合

民間と直接の關係ある府及び警察憲兵隊等各官署にては其執務の連絡上時々打合を要する點ありとし曩に是等官廳の間に何等か打合の會合を催さんとするの計畫ありしが愈五日午後一時より京城府廳に於て第一回の會合を催すこととなれり尤も此會合には何等の名稱を付せず單に時々會合して懇談を催すべしと

◎大阪の視察團入京

大阪旅行會主催の鮮滿視察團一行十六名は四日朝南大門著入京原金旅館に入りしが今明兩日市中視察の上五日午後九時四十分南大門發北行六日平壤著同日平壤を發し安東へ向ふ豫定なりと一行の氏名左の如し

歸山榮川崎熊太郎、京都大學生秋村治郎、兵庫同野示秋雄、同戶田仁平、中學生和川常雄、同秀雄、合杉村基、教員辻長三、同飯吉次郎、醫士奧戶善之助、金物商西川鍾造、鐵鑑清水吾次郎、永谷年治、伊藤保

仁川

▲長崎商業生來仁● 長崎商業學校豫科生六名は齋藤校長引率して五日午前十一時來仁田中良一木村清太郎兩氏の案內にて市中を見學し會議所に至り和田書記長より市中の商工業に關する一般の說明を聽取し後各銀行支店及び汽船港等を視察して午後二時出帆の汽船に搭乘し鎭南浦を經て平壤に向ひたり

▲署員游泳演習● 仁川警察署員は五日より一週二回九月中月尾島檢疫所附近に於て游泳演習を開始すべく五日午後開始の式を擧行し松元署長壬生港務醫官其他列席す可し

開城

▲苗圃消息● 專賣課出張所にては七月一日より直參苗圃第三回のボールト液撤布に着手せり本月六日終了の筈

▲小學校同窓會● 開城小學校同窓會は各上級學校在學者の歸省中なるを機とし去月三十日母校に於て開會したるが出席者多數にして規約の改正等協定し面白き餘興もあり盛會なりき

▲商浪浦學校組合● 長湍郡商浪浦は長湍大豆の搬出地として有名の地なるが近頃內地人の數も次第に增加し過般來學校組合役員の申請中なりしが客月末愈々認可を與へられたり

▲憲兵分隊移轉● 開城憲兵分隊は本月一日より開城守備隊跡に移轉せり

▲稻作● 用水に不足なく而も水害を被らず第一回の螟蟲發生したるも格別憂ふるに足る者なく今の處成績最も良好なり

忠州

▲小學校登山會● 公立忠州尋常高等小學校にては登山會と稱し八月一日より尋常科三年生以上の男女生徒は午前六時迄に社稷山忠州神社境內に集合し木藤校長相部訓導指揮の下に神職に禮拜したる後深呼吸體操を行び朝陽の新空氣を吸入し七時解散することゝし每朝斷行しつゝあるが父兄中參加登山するもの多く頗る盛況なりと

▲土地臺帳公示● 忠州郡廳にては八月一日より元公州地方法院忠州支廳に於て土地臺帳を公示せり忠州郡は忠淸北道中の大郡にして土地筆數十萬筆以上にして閱覽者一日數百名に達し混雜を極め郡廳より吏員三名出張監視を爲せり

▲淸潔法施行● 忠州は每年夏期チブス患者發生し本年に於ても初夏以來の患者四名にして忠州憲兵分隊にては熱心に其豫防に執掌し七月二十八日夏期淸潔法を施行し井水溝渠の淺渫汚物の除却等を行ひしが恰も晴天續きにて成績極めて良好なり

大田

▲苗木良好● 大田郡にては林業獎勵の目的を以て山林用苗木を作るべく各方面に對し面積一反步宛の苗圃を設けクヌギ、アカマツ、クヌギ、アカシヤ等を養成せしめ且つ本年より大正八年度までに各面二十町步を限度とし模範造林を造る計畫にて本年度はアカマツ、クヌギ、イテフ、アカシヤ等各面計二町八反三畝十九步の植付けを爲したるが成績良好にて各自保護を爲しつゝあるを以て枯死するもの至つて少なしと

▲儒城浴客● 儒城溫泉は近時浴客多く中には附近に家を借り避暑を爲すもの續出するに至り盛況を觀つゝあり今七月中成績を聞くに內地人男五百五十八女四百三十五鮮人二百九名計千二百二名の浴客ありたり

▲害雀捕殺● 大田郡にては雀の害甚しきを以て從來捕殺を獎勵したるも其成績良好ならざるを以て道より二十五圓の補助を得懸賞捕殺を行ひ一面には義務捕殺一戶當五羽とし昨年十二月より本年三月まで斷行したる一萬一千五百七十五羽を捕殺するに至り鐵、鋼等の賞品を與へたるが既に出來秋に近づきつゝあるを以て捕殺を獎勵する筈

▲杞柳良繁● 大田恩賜授產傳習所にては藁其製造の目的を以て本年春內南、外南、柳川、杞城の四箇面に對し杞柳十萬本を植付けたるに近來土地に適せるにや非常に繁殖したるが來年度よりは他の各面にも植付けをなすべく計畫中なり

▲東拓倉庫● 東洋拓殖會社にては大田に倉庫を設置する筈なるが敷地等は未だ發表なさゞるも倉庫敷地は二百坪にて附近に散在せる籾一萬石を收容し且製穀を爲す筈なりと

公州

▲農旗廢止● 每年農旗に就ては種々の紛爭を惹起する事多く本年も既に寺谷面に於て二回牛城面に於て四回行禮の事より爭論を起し其の都度數名の負傷者を出したるが一日も牛城面道川里新熊里の中間に於て兩里農民互に農旗を持して出會し新熊里農旗は道川里農旗よりも新らしく從て出會に際しては新熊里農旗より敬禮すべき筈なるに敬禮せりとて遂に喧嘩となり數名の輕傷者を出せり然るに其後兩里の有志者數名農旗廢止問題を主唱し里民之に贊し面長に訴へ面長は之を各里長に協議し其の結果牛城面一圓は農旗廢止を斷行する事となれり

▲學校組合檢査● 公州郡廳庶務係主任倉岡書記は三日公州學校組合に赴き會計其の他の檢査を爲したり

群山

▲前月檢米● 群山米穀檢查所に於ける七月中米穀檢查數量を聞くに優等一萬二千八百零七叺上格三千零五十六叺下格七千六百六十四叺輸出禁止一千四百五十七叺不合格再調製を要するものとしては乾燥不充分一千八百十五叺挾雜物混入七千二百四十五叺包裝不備九十七叺等にして合格品の大部分は仁川定期貨渡米として不二興業會社群山支店取扱に係り仁川に向け輸送せられたるものなりと

▲果樹成績● 群山地方に於ける本年果樹栽培狀況を聞くに降雨久しきに亙りたる結果と害蟲被害を蒙りたる結果鮮なからざりしとに因り結實量の減少せると害蟲被害の爲めに生育不充分にして形體概して矮少味の如きも平年に比し劣惡なるを免かれずと雖も昨年に比し總生產額に於ては本年より結實樹齡に達せるもの多きと價格に於ては群山近郊の雨水害の爲め被害を蒙りたる西瓜眞瓜の著しき不作を見たる結果に依り果實の相場は益々好氣配を示し彼是利害を差引せば群山地方に於ける果樹栽培業者等は昨年に比し本年は寧ろ收益の增大すべき見込なりと

木浦

▲務安郡水害● 過般來の降雨により務安郡內の農作物被害は苗代流失又は浸水二町二反步見積金額三千三百九十圓同上九十六町二反步六千六百零六圓麥作二町五反二十石見積金額八十圓棉作は降雨被害百四十三町步十一萬四千四百斤見積金額九千百五十二圓合計一萬九千二百二十八圓にして被害の最も甚だしきは三鄕一老二老雲海際各面なりと

▲濟州椎茸產額● 大正四年度に於ける濟州島の椎茸產額は西鄕一七五〇〇斤仲谷一四六〇〇斤徐相龍五八六〇〇斤益川三郡一三一六斤藤田六二一一〇斤等合計六萬一千〇九十斤なりしが內春子は一萬八千二百二十七斤秋子四萬二千九百六十四斤にて春子百斤七十圓秋子は百斤六十五圓の相場にて賣却したり

▲手工室竣成● 木浦學校組合の御大典記念事業たる小學校特別手工室は三十一日を以て全部竣成し手工用具其他內部の設備は暑中休暇中に取整へ來月一日より授業を開始すべしと

▲棉花十周年記念式● 記念式常務委員

釜山

▲釜山商議員會● 釜山商業會議所にては來る七日午後一時より評議員會を開き評議員井谷義三郎氏の補缺選擧並に浦鹽視察團の件に付協議すべしと

▲森支店長著任● 今回十八銀行仁川支店長より釜山支店長に榮轉せる森常吉氏は去る二日朝著任したり

▲傳染病院工事● 釜山草場町の傳染病院は今回大新里方面に移轉することゝ決定し府廳より之が認可の申請中なりしが去る廿九日附を以て認可せられたれば近日中に正式に敷地を買收したる上直ちに地均し工事に著手すべく本年中には事務所の落成を見るべしと

▲日露研究會● 釜山府商工業者は今回の日露協約を機とし日露貿易研究會を組織せんとし目下協議中

▲閨秀書家來釜● 京城に於ける閨秀書家として有名なる成竹齋女史並に相小石書伯は去る二日大阪より來釜し大池旅館に投宿せしが約一週間滯在揮毫の需に應ずべしと

▲夜學校の廢止● 釜山教育會にては去る三日午後一時より釜山圖書館に於て評議員會を開き從來同會に於て經營中の釜山實業夜學校は來る九月限り之を廢止し其の後は釜山學校組合に於て經營することに決定したり

▲支店長送迎會● 十八銀行新任釜山支店長森常吉氏並に元同支店長下田德七郎兩氏の爲四日午後六時より芳千閣に於て送迎會を催せしが來會者は釜山實業家有志數十名にして兩氏の挨拶あり盛會裡に午後九時散會せり

▲中岡支配人赴任● 釜山草梁東拓銀支店長より今回大邱本店支配人に榮轉したる中岡助雄氏は去る三日午前十時三十分發にて赴任したり

▲輕鐵補助● 朝鮮輕便鐵道會社にては拂込金七十五萬圓に對する年六朱の補助金七千五百圓を其筋に對し申請中なりしが去る三日總督府より右補助金の交附ありたるを以て來る十二日の株主總會に於て之が配當を爲すべし

人事消息

▲岡本彥四郎氏（總督府庶務課長） 四日朝入京

▲三浦彌五郎氏（書家） 四日朝出發一週間の豫定にて金剛山へ

▲伊藤三郎氏（鐵道局技師） 京釜線改良工事視察の爲め四日朝龍山發

▲張憲植氏（平安南道參與官） 八月三日より休暇にて入京せり

▲豐田四郎氏（土地調査局技術課長） 金剛山地形測量視察中の處四日南鄕歸任

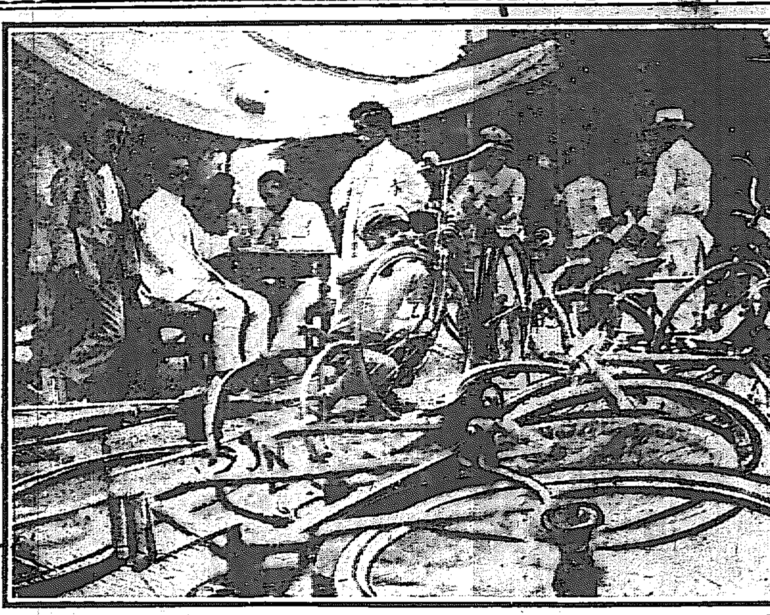
▲シー、エイチ、ガーメー氏▲エー、エス、ドッド氏▲イー、エー、スペリー氏▲エフ、エル、ブイカー氏▲エイチ、ビルトン氏（米人） 四日朝入京朝鮮ホテルへ

▲ツー、ディー、ニューウォヒッス氏（英國人） 同上

▲飯岡政雄氏（鐵道家） 同上

晚步至開運寺　大痴道人

曉發山寺步松間。隱々鐘聲境自閑。去與老僧話禪處。凉炎忽地隔塵寰。



自轉車の鑑札調べ……四日府廳構內……

◉談合事件の公判

檢事の論告と辯護人の辯論　判事辯護人の申請を却下す

京釜線改良工事不正入札事件は三日午前八時三十分より大邱地方法院西山判事、野田檢事の係にて開廷せり第一事件たる新洞若木間線路改良工事に關する被告小林長兵衛、今井行千、片村庄次郎、岡田金之助、津田辰次郎、福田瀧次郎、岩瀨靜、高畑與吉、澤重吉、荒砂定吉及び第二事件たる新洞大邱間線路改良工事に關する被告土屋圭次、小林長兵衛、山崎甚八、龜割安藏、柴田末五郎、佐藤晋吉、彥村厚、鈴木權次郎、三島兒玉等出廷し先づ

▲野田檢事起立して被告等は第一第二事件の工事を鐵道局が指名せられたるに當り互に相談合して虛僞の入札を爲し第一事件は落札金額十萬三千圓の二割二分四厘第二事件は二萬二千五百圓を不法に鐵道局より詐取したるものなりと述べ其れより各被告の訊問に移り第一事件は入札の前日即ち二月三日小林宅に片村外七名會合し分配金の入札を爲し最高額なる津田を落札者と定め當夜會合せざりし岡田に對しては之が交渉を小林に於て引受翌朝谷口小次郎と同道にて岡田を訪ひ大倉組の仕事としては小額なるに付

▲競爭を斷念せよと申込み岡田の十萬三千五六百圓以內には入札せずと答へたるを見て來意を快諾せるものと信じ引取りたりと稱し岡田は小林より談合の相談を受けたることなく自己の立場として適當なりと信ずる入札額の大體を洩したるに過ぎずと主張せし外他の被告は皆分配額二千八百五十圓を受領して談合に應じたる旨陳述し正午休憩とせり斯て午後一時再び開廷し第二事件被告の訊問に入り被告は實地を踏査し琴湖江附近通行の際鷲梁津荒井別宅に會食すべきを約し四月七日同所に集合して前同樣の方法に依り土屋圭次の二萬二千五百圓を落札し各二千五百圓宛を分配せる旨陳述し是にて訊問を終了したり

▼辯護人の申請 夫れより先づ安住辯護士起つて本辯護人は二個の證據方法を提出す之に先つて事の此處に至れる動機と理由とを述べざるべからずと冒頭し本件受託の初に於て予は最も公平なる見地よりして本件が鐵道當局者の不正行爲を伴ふなきや否やに付詳密なる調査を遂たり第一事件中各自の分配額は二千八百五十圓なること檢事の調書に示す如くにして一名に付三十四圓宛の殘餘金ある勘定なり此の金額の要途は漢江の對岸村落に一神社あり俗に志航神社と稱するも本名熊津江神社とて請負業者の最も尊崇する琴平、菅公、何なの三神社を合祀したるものにして同地は歷史上

▲由來民心殺伐の風あり之を以て被告等は單に自己尊崇の意味の外に京城の近郊に一の風致を加ふると共に民心順化の一方法として之を維持せんと欲し神前に燈籠及び獅子の建立を企て共進會中日本に於ける現代屈指の名匠が心血を注ぎて刻したる唐獅子に五百金を投じ之が運搬其の他總計金七百二十二圓の豫算を以て寄附者の氏名を石に刻したり本件被告の名は殘らず其の中に在り之を以て見れば談合金額の全部は使途明白にし其のと云ふことを立證せんが爲め神社神閣何等官邊に疑雲の纏まるものなき前の寫眞二葉及び建立豫算書を證據方法として提出す是れ獨り被告等の立場を明かにするに止まらず

▲世間の疑惑を解かんが爲に外ならずと述べ次に岡田辯護人より左の申請あり

第一　證人として鐵道局經理課長加藤正美の喚問、訊問事項(1)本年二月八日鐵道局工務課長對津田間に締結せる新洞若木間工事契約及び四月八日同對加藤洋行間同上新洞大邱間工事契約は競爭契約に依らずして隨意契約に依りたる事實(2)指名入札は見積書と同一に取扱ひたる事實(3)鐵道局が談合に依り何等侵害せられざる事實

第二　鑑定人を命じて第一第二事件の工事見積を爲さしむること

第三　鑑定人を命じて岡田金之助が檢事廷に於て作成せる計算書は大倉組の見積として適當なるものなりや否や鑑定せしむること

而して此の申請に對しては朝倉安住其の他の辯護人交々起つて

▲申請理由を敷衍し入札の際當該官吏若し此の談合を前知せば一部又は全部を無効とするや或は再入札を命ずるや又は他の方法を採るべきや茲に其の法理如何は加藤經理課長を訊問せば判然すべしと述べ之に對し檢事は頗る簡單に證

▲人訊問の要を認めず爾餘の申請亦然りと主張せり茲に於て岡田辯護人先づ世界何れの國か詐僞罪に被害者を一回だも訊問することなくして斷罪する法律ありやと歎息げば訊問せざれば詐欺罪の判決を爲すに熟せるものと云ふべからず切に檢事並に裁判官の深慮を促すと泣訴し其の他の辯護人或は隨意契約と競爭入札の區別を說き或は內地朝鮮

▲法令の異同を論じ口を極めて申請の貫徹を期したりしが判事は熟考の餘地を與へよと述べ暫時默想の後徐ろに起つて申請を却下し四日午前八時三十分續行公判開延の旨を宣し閉廷す時に午後三時四十分

◉豹と牛の爭闘

慶北盈德郡丑山面七星洞居住の農南柄的は自家飼養の牛一頭を同地太白山中に放牧し置きたるが去月二十六日夜三時頃同山中にて凄じき牛の唸り聲が聞ゆるに附近の洞民が眼をさまし現場に驅けつけ見ればこはそも如何に牛が大豹と爭闘し居りしより一同は大聲あげて大豹を追ひ退けしが牛は大豹の爲腹部を咬み破られて大腸露出して間も無く絕命せり

◉北銀事件公判

岩下清周一派の北濱銀行事件公判は三日開廷辯護士より藤田男原敬松方幸次郎諸氏等二十二名召喚申請のあり合議の末山田敬德杉村正太郎小林一三阪根政雄諸氏外一名喚問許可せられ藤田男、原敬、谷口、松方の諸氏等七名は留保に決し次回九月五日開廷の筈（大阪電報）

◉熱田丸の引卸

瀨戶內海長瀨戶に座礁せる郵船會社歐洲航路船熱田丸は三日午後第三回引卸を爲せしも効無きため積荷を卸し浮揚せしむる筈なり乘客五十名は同夜門司に著せり（門司電報）

◉又復漢江の溺死者

軍司令部臨時建築科測量工夫宮代順は三日午後漢江八景園下にて水泳中急流に卷き込まれ溺死したるまゝ屍體は下流に押流され未だ發見せられず頻りに搜索中なり

◉仁川の帆船沈沒

黃海道白川郡雲川面玉山洞美福萬（二一）所有朝鮮型帆船（七十石積）は原鹽外雜貨五點を積載し去る一日午後六時半仁川內港元鐵桟跡に差蒐りたるに水先不案內の上潮流急なりし爲誤つて元鐵桟跡石柱に衝突し船底大破損し船體は其の儘沈沒積載品は全部流失し乘組員は幸ふして附近の栗島に上陸したる旨同所稅關官吏よりの申告により稅關より龍堀丸を急派し船體及び積載物の所在を搜査し發見品は直に引上げ船體は第一宮丸にて曳船し來り月尾島檢疫所に繫留し有り損害は約九十圓位なりと（仁川）

◉不正賴母子講

京城四大門町一丁目居住質屋辛宿楨（三）は其筋の許可を受けず本年三月より自分が主宰となり外北九名の發起者と共に永信稧と稱する賴母子講を組織し一千二百名の會員より一回に掛金五十錢宛を徵集し每回抽籤法に依り當籤者三名に各九十圓を交付し當籤者は

京城の郊外　三

傳說の梨泰院

傳說の梨泰院村、此所をも郊外の涼しい處の一つに加へたい、兵器支廠の前で電車を降りてポプラの並木の遠くまで續いて居る兵營の間を通り拔けると其處に朝鮮の村落が

▽緩やか山 の傾斜面に展開されて居る之が梨泰院村である、緑を穿つて流れて來る流を小早川と呼び村の背後の鬱蒼たる小山を隆景山と稱して居る、村の間の小徑を進む內に緩勾配の路は知らず〳〵巡つて

▽隆景山の 頂に登つて行く漢江から吹き上げる涼しい風に全く夏を忘れさせられる、小山の頂には出雲大社敎の新祠所の如うな處があろこんもりとした雜木の森の中には小さな徑が縱橫に通つて思ふ存分に涼味に

▽放吟逍遙 する事が能きる森は徑より中へは一步も踏み入る事が能きない程に茂つて居る、頂からの眺望は八方に展けて漢江は入江の如く又湖の如うにも見えて白い帆、赤い帆が

▽小山の陰 に見え隱れてゆく梨泰院は恰度南山の裏手に當つて翠松に被はれた裏南山一帶の涼しい景色を一眸の內に聚め得るのである、緑の影に腰を下して傳說の村落を俯瞰すればいかにも永遠な

▽平和の色 が充ちて居る傳ふる所に由れば今の村落の在る處が文祿の役に小早川隆景の最初の本陣の在つた處であるそうだ如何にも陣營などに適すべき地形である卽ち背後隆景山に登れば

▽四境の形勢 を一目にして知る事が能きる、我軍京城を陷れて北進の際京城の守備として少數の甲兵と老病者を茲に殘した者が此の地の婦女を娶り平和なる

▽山間の地 を愛して總觀庭の際も茲に止まつたのであると言ひ傳へられて居る、居殘つた者の子孫は世間との交際を絕ち世間の壓迫を恐れ努めて日本人の子孫である事を否認し其の傳說を打消し當時の遺物を破毁して終つたのであらう、それでも今も村中に日本式の

▽甲冑刀劍 などを所藏して居る者もあるとの事だ其の頃から植ゑられて在つたものであらう數株の雲を凌ぐ大欅が涼しい風に昔を語つて居る如うである

◉虎疫續出す

去月二十八日橫濱港出帆の豫定なりし大阪商船會社汽船布哇丸三等船客中の和歌山縣西谷ハル（五三）は俄に發熱し診察の結果眞性コレラと判明したるより神奈川縣水上警察及び橫濱港務部にては同船の出帆を差止め取調べの末同船中にも五名の同樣患者ありしより益々騷ぎとなり一日警視廳より藤澤事務課長及び松本貿易官同所に出張するに至れり（東京）

◉少女の溺死

高陽郡龍江面玄石里朴春山長女朴於眞（九）は八月二日午後一時頃自宅附近の漢江岸にて遊戲中誤つて深水に墜落して溺死したるが屍體不明にて目下搜索中

◉七名を斬る

大阪府下茨木町山口源一（二七）は去月三十一日夜自己の家が金物商とて洋刀九本を持出し凉み居れる男女七名に斬り付け重傷を負はしたる大慘劇あり原因は發作的の發狂なりと（大阪）

◉溺死

平壤府水口里金萬石（一九）は七月三十日午後四時頃平壤府慶上里西廟の東下大同江に於て水泳中過つて溺死を遂げたり

◉鑑札調べ

自轉車脫稅者の檢擧始まる

四日の朝から午後にかけて京城府廳の橫、朝鮮銀行橫の長谷川町角、青木堂前附近を通つた自轉車乘りは丁稚も番頭も八字髯も脊廣服も皆一樣にその辻々に立ち塞がつて

▼網を張つてる男▲ のためにモシ〳〵と呼び止められて鑑札の有無を調べられたのが時節柄何事の出來かと通行人の目を聳てしめた、待網を張つて自轉車乘用者を誰何したのは府廳の財務係員、問題は昨年來自轉車の所有者にして屆出を怠り脫稅を圖る者が多いため○檢擧を開始してこそ前記の三箇所に待伏て鑑札の有無を取調べたものだといふ事が判つた、不意を喰らつて驚きながらも屆出をしない者鑑札を所持しない者は府廳構內の天幕張の

▼臨時檢查員詰所▲ に連れて行かれて取調べられた上にその手續を終るまで一先づ自轉車は沒收される、取調べに際して三年も前に買つた物を最近に購ひ入れたやうに虛僞の言ひ開きをする者、故意に屆出をしなかつた者、その他言を左右にして係員を瞞著しようなどとする者は大正三年九月に公布された府稅特別稅條例第十一號によつて十圓以下の過料處分を受ける、中に素早い者は呼止められながら急速力で逃げ出すと後から小使がその車遣らぬとばかり自轉車で追掛ける

▼宛ろで活動寫眞▲ にある樣な滑稽も演せられたがそれでも一時半時までに脫稅者を六十名ばかり發見して自轉車を差押へたがよくしたもので此の檢擧の噂が市中にパッと立つたが午後からは府廳前の通行者がグッと減つて黃金町から太平通りを迂廻してゆく者が殖えたと係員は退屈さうな顏をしてゐた、財務係主任の北村事務官は今回突然脫稅者の檢擧をやつてみたのだが甚しく屆出を怠つてゐる者故意に脫稅を圖つてゐる者を除く外は大抵此の際

▼鑑札を受ける樣▲ にして過料處分は差控へてゐるが目下府內の課稅自轉車數は內地人千八百七十九臺、朝鮮人四百三十五臺、外國人六十臺であるが未だ此の外に屆出をしない分が千臺近くあらうと見當を附けてゐる、そこで今後も日を定めずに脫稅者を見付けたいと思つてゐるのだが市民諸君に於いても屆出をしてゐない方は當局に煩雜な手數を掛けるまでも無く此の際手續を濟ませて欲しいものである、

▼屆出に就いても▲ その用紙等は府廳に請求すれば備へつけてあるのであるから別に面倒な事は無く、官署に勤める人と雖も府廳は大抵二時三時頃まで執務してゐるので退廳の歸りにでも鳥渡寄つて貰へば譯なく濟むのである、斯くして屆出が十分に出來れば課稅上に非常に都合が好い事となるのであると語つた

◉熱鑛を浴ぶ

平南鎭南浦碑石里居住林在根（三九）は久原製鍊所の熔鑛爐人夫なるが去る二日從業中誤つて白熱に溶解せる鑛物を半身に浴び見るも無慘の死を遂げたれば製鍊所よりは香奠として金百圓を家族に贈りたる由

◉饅頭屋科料

仁川寺町饅頭商支那人唐齊徵（三七）は規程の通り饅頭の陳列をなさざりし爲め警官に發見せられ仁川署にて例の如く五十錢の科料

◉鐵棒で毆らる　去月三十一 [illegible]

◉暴風雨警報 [illegible]

曇時晴但少雨

日出　五時四十 [illegible]　日入　七時三十八分

京城壽町　電話五七八番　壽座

東京演劇協會
東京歌舞伎女優
中村落香
澤村紀久八
松本錦糸
合同一座來る

愈々八月二日より

◉大聲蓄音器大景品附大割引責任販賣◉

壹臺金八圓五拾錢

發賣元　大阪蓄音器商會

急告

頃日來弊商店員と稱し各地に行商、注文取に廻り居る者有之候由御得意樣の御注意を屢々忝ふ致し候が弊商店は右樣の事實は毫も無之候に付き此段廣告仕り候也

京城本町二丁目　織居商店　電話長二六二番　三三九番

葡萄酒と云へば何人も直ちに

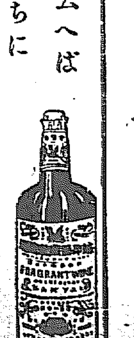
蜂印香竄葡萄酒

想起するは何故ぞや？

蜂印香竄葡萄酒には萬人の腦裏に徹底せる強大の特色あればなり

曰く品質精良‼美味滋養‼

優良生葡萄酒を素とし補血強壯料を主成分として精製せる本酒は只朝夕一杯づゝにして血を增し肉を肥やし力となる‼



賣捌元　東京本町　近藤利兵衞

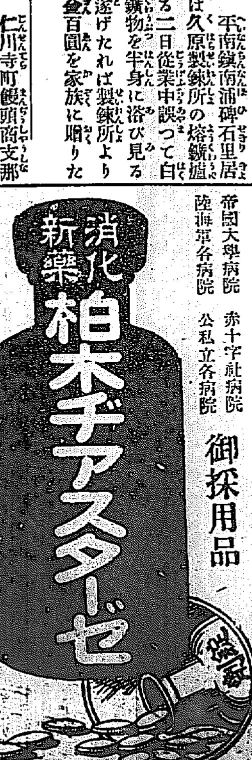
官許　飲料氷

弊社貯藏氷は嚴寒の候大同江上流に於て採取せしものにして厚さ一尺三寸以上解氷の虞なし地方送品に最適當なり目下在庫品三十五萬貫あり

八月十日迄特に勉強し左の値段にて販賣す

平壤渡拾貫に付　金五十錢

平壤櫻町三番地　三榮社氷販賣所　電話七二三番



帝國大學病院　赤十字社病院　陸海軍各病院　公私立各病院　御採用品

糖化力最強にして效力常に一定す

發賣元　大阪道修町三　田邊五兵衞　大阪平野町二　岸田市兵衞　東京本町四　田邊元三郎

…棒にて殴打されたるが中西は最初後…部を打擲され目眩み人事不省に陥…る直ちに追上り曲者を組伏せんと…求めて同油房に逃込みたれば店主等…は直ちに三泰油房前まで追跡したる…ち向者は埠頭方面に姿を隠した…の診察を受けしが生命には別状なし…加害者は身の丈五尺二三寸の黒色の…支那服を着し、格闘の際中西は扇子…

◉李堈公殿下の 御悦び

△予は満足の意を表示する辞を知らぬ▽

□王世子殿下御婚儀の勅許がありしと聞きてより未だ徳壽宮にも昌徳宮にも伺候しないが兩殿下にも定めて御満足に思召さるゝ事と存じて居る

□世子殿下は東京の學校に於ても學力其に龍武人の道に秀でらるゝと共の天晴れな人格とを認められて今回の婚儀勅許に相成りし事と存ずる

□予は東京に在りし頃梨本宮殿下には折々御目に掛りたる事あり殊に妃殿下には何度も御目にかゝり妃殿下が漢樂に優れさせ給ふと並びに頗る御社交に老け給ひし事などもよく存じて居る

□兎に角今回の御婚儀は李王家に取り又朝鮮に取つて此の上なき芽出度き事で予は其の悦びの意を満足に表示する言葉が知らない位である

◉好成績の朝起會

▽これからも継續します△

○去る七月廿一日から始めただけの日の出小學校の朝起會は三日でいよ〳〵豫定の二週間を了ることとなりましたが至極成績がよいのでこれからも継續することゝなりました

○朝起會は毎日朝の六時に家を出て日の出小學校の運動場に集り各自深呼吸や體操や駆け足等をいたしますが生徒の父兄にもだいぶ朝起會の會員があります

○學校では今年初めて計畫して見た此の會が非常に好成績を収めたのを悦むで居ますが猶ほ一般の家庭にても朝起會のお蔭で早起の習慣がつき従つて家の女中にまでも活氣がつきますと悦むで居られます

圖日本が世界一の遊覧國になる

△觀光外人の大増加別で米國人が最も多い▽

◇一時歐洲戰爭の影響を受けて來遊外人の跡を絶ち之れ等外人等を専門とするホテルや其他の一般業者は非常に困つてゐたが此頃又もや觀光外人が殖ゑた

◇昨今横濱や神戸に著く外國通ひの船はどれも之も満員の盛況でホテルは何れもホク〳〵ものこれにつき外人觀光客を專業としてゐる『ツーリスト、ビユーロー』の主任杉野氏は語る

◇一時悲観された歐洲戰爭も餘り長引いてソロ〳〵飽き出した爲めか此頃に至つて又もや外人客が殖ゑ出た

◇無論昨年よりも本年はヅッと多く本社で扱つた外人丈けでも一月より六月迄の數は約四千五百人で何と云つても米人は最も多く次は英人夫から露國人の順序である

◇露國人の内には商用を兼ねた者も大分有つて近來日露の關係が漸次接近し當方から露國へ送る日本の案内記なども大きな停車場では驛員自から旅客に配布する抔大に日本紹介に力めてゐる

◇外人客の最も喜ぶのは無論四五月の櫻の時節で次は十一月の秋の紅葉した頃である

◇また夏の外遊客中態々本國から來る者も尠くないが一番多いのは香港や上海などに住んでゐる外人で殆ど毎年の如く夏の二三箇月を必ず日本に避暑するのを慣例としてゐる

◇一般外人として必ず行かねばならぬ處としてゐるのは三府を除いては先づ日光奈良、鎌倉、宮島の各遊覧地である

◇また外國人の趣味や審美眼は自づと異つてゐて同じ大佛でも奈良よりも却て鎌倉の大佛の方が美術的に出來てると云つて評判が良い

◇中にも京都は純粋の日本趣味を味ふ上に於て最も善いと言つて十中の八九人は必ず豫定よりも滯在日數を延ばす

◇昨年印度から來た英國の富豪の如きは一昨年も日本に滯在してゐたが日本著名の遊覧地丈けならば約一月もあれば充分で中には閑の無い忙しい人で二週間位で廻る人もある

◇近年に至り稍や我國が諸外國に知られ何れも豫期以上の満足を表して歸つて行くが只之等の外人を遇する設備の點が未だ充分でないので之さへ完備すれば世界第一遊覧國として大いに外人を誘引する事が出來るであらう

◉釜山の讀書界

△昨今の暑中休暇で雜誌類は賣れ行きが悪いと云ふ △雜誌は婦人ものに少年少女ものが多く賣れる △専門的の書物さしては僅かに法律書類が出るが會社銀行員にはだいぶ熱心な讀書家がある △一般また朝鮮の讀書熱のせいか讀書に關する書物もちよい〳〵出る △釜山の商人側の人はあまりに讀書せずそれより活きた仕事が忙がしいといふ

婦人界消息

●平岡訓導轉任 府内日の出小學校訓導平岡一男氏夫人は今回元山公立尋常高等小學校長に榮轉されることゝなり…時に元山公立實科高等女學校長となられました…

△光岡夫人(釜山府尹夫人) 子供等と家族と共に三日金剛山温井里に到着

□お土産のサンド、ゲーム めちや吉

母さん『あら太郎、お前はまあどうしたの、折角お母様が云ふのに、御覧お衣服をまあ汚くして、泥だらけじやないか、もう〳〵手がつけられない』

太郎『母様だつて…』…するとお母さんは『お前ですよ、サア〳〵そんな汚いものは不潔め捨てゝしまひなさい』

—△會いろ〳〵▽—

□筑前琵琶演奏會 五日(土曜日)午後五時より彩雲館に於て開催、出演者は京城旭扇會本部の人々にして創立二週年の記念會なりと、猶ほ演奏曲目の主なるものは △敦盛(後藤旭衛)△屋島(片山旭好)△本能寺(高谷旭蓬)△平野次郎(佐川旭澄)△蝶の油(温川旭船)△茶臼山(江島旭陽)△伊賀の霜(東城旭風)

だいどころ その日〳〵

□青豆どうふ 枝豆をさやごと湯で豆なつみ出して擂鉢に入れてよくすりつぶし裏ごしにてこして置き鍋に上等くず一杯と水二杯をまぜて目の細かき毛ぶるいにて漉し火にかけて練り平分火の通りし頃にて塩をおろし前の青豆のこしたるを合せて入れ手早くまぜ合せ箱の如きものゝ中にふきんなしきたるに入れて冷し程よりぬきて庖丁に菓子割りをしては蜜みつなかけるもよしすあんなかけて冷や飯にしてもよし(鈴木はつ子)

番茶のあとこ

尺八の名手中尾都山氏は三日午後二時から昌徳宮に招かれて得意の曲を李王殿下に褒められた▲其の上仁政殿では都山氏等の爲めにとて朝鮮の古樂を聽かせて貰つたとて非常に悦むで居たが▲序に都山氏は千代本の女將とむかしから懇意にして居るが其の話れ因縁と云ふのが鳥渡面白い▲それは何でも女將が振り袖の五ツ六ツの頃琵琶の湖畔は大津に棲つた事がある△處が或る一人の虚無僧が來て門前に一曲を吹き流した處が女將の父は非常に其の尺八に惚れ込むで了ひ件の虚無僧を暫く家に引留めたことがあつた△若き虚無僧は主人の親切を甚く感謝しながら其後飄然と出て行つたが後ち星遷り物變つて二十年の歳月が經つた△ところが或る日女將は左褄取つて大阪から京城に渡らうといふので父を伴うて名人の都山を聞いたのであつたがよく其の人を見ると當年の虚無僧であつたのでこれは〳〵と意外の奇遇に驚いたのだ相な

◉神社とお寺と教會

○西本願寺(若草町) 六日日曜日には恒例の如く日曜説教あり

○本瑞寺(仁川寺町) 五日午後二時より京城西本願寺大教會仁川支部の例會あり、當日の講演は後藤仁氏の『自力と他力との比較』

○圓社會京城局 五日午後七時より本町二丁目平月支店に於て日蓮主義の講演會を開催す其の演題は『宗教劇論』『…』…氏『宗教の生命』…氏『今日の佛教』…

商況

東京株式特電

	三日 前場寄付	大引
日本郵船	二三五、一〇	二三四、…
東京電燈	—	—
鐘淵紡績	一九九、…	一九九、…
同新株	一〇…、…	一〇…、…
日本麥酒	—	—
東株舊	—	—
東株新第一	—	—
東新第二	—	—

債券現物特電 (前日との比較)

二日(川來區投)	
東洋拓殖	一六六、五〇
京城電氣	—
朝鮮銀行	—
朝鮮瓦斯	—
南滿鐵道	—

公債直取引 特電 東京 (前日との比較)

三日(川來區投)	
五分特利	八二、七〇
五分利公債	—
一、二回四分	九八、七〇
甲號五分	—

深川在米特電

三日現在高	
朝鮮米	二〇、八八八
同糯米	五一、八四〇
內地米	一、六七二、三八五

東京期米特電

三日前場	
十月限	一五、二〇八

大阪株式特電

	三日前場寄付	後場止
大阪株式	…	…
東洋紡績	…	…
阪神電鐵	…	…
大阪商船	…	…
日本紡績	…	…
東京米穀	…	…
大日本紡	…	…

大阪三品特電

	四日前場寄付	
八月限	一四、四〇	一四、…
九月限	一四、二〇	…
十月限	一四、二〇	…
十一月限	一四、三〇〇	…
十二月限	一三、九〇〇	…

大阪期米特電

四日前場	
當限寄付	一四、二〇
中限寄付	一四、〇〇
先限寄付	一四、〇五

下關期米特電 (四日前場)

	寄付	止
寄付	一四、二〇	…

雜報

●綿糸は强硬 綿糸に就き上海市場に於ける…の氣配は…寄るに一般人氣…

●悲觀ご漸逐高値 米棉作柄の…米國の棉作に對する悲觀說…綿糸相場の…三日の大阪現物入電は更に五十錢高…

●洋紙の近況 洋紙界の最近…大口の注文に接せず…

●問屋側の協定相場は任意に變更 各地市場の…

●兩切新昆布入荷 在荷の缺乏 九圓內外 …兩切新昆布二百斤組三十個許り入荷せり…

●若布の昨今 産地に比し稍々割安 五圓四五十錢處 …

●明太魚割安 十錢二十二圓 …

●七月中の生魚 五十錢處 …

●精米又々値上げ 更に三十錢の値上 標準値十五圓 …

●四十錢 白米小賣 當分現狀維持 …

●千瓢下落步調 …

●鹽鯖は不味 …

下關相場

各地商況

○大邱(三日の穀物) ▲正米保合 內地期米は昨朝來稍下落の氣配…

○木浦(二日の穀物) ▲米況…

確實 迅速 ㋮ 廣瀨正太郎 仁川米豆取引所仲買人

京城正米

相場の割高に鮮白の品薄と …十錢高 …

南大門の廻穀

仁川現物市場

釜山穀物市場 二日

日 仁川米豆取引所仲買人 仲買店 支配人 土居勝 電話二八二番

仁川期米

▲四日前場 大阪天候晴前寄 十五圓〇五錢の入 電二節十一錢と高 …

市場零聞

▲前場小波瀾 …

▲强硬の場面 忽ち一變 …

▲小波瀾を演じて …

▲高値摑み投げ退き現れ …

▲天候案じて正米 高ご前途高を理想 …

▲前場の手振 …

▲依然强硬 …

▲暴風警報 …

▲天候不良 …

▲大阪の成行 …

▲一杯の高値 …

▲人氣の反動 …

仁川米豆取引所 四日の十月限

前場	平均値段
寄付	十三圓五錢
止め	十三圓六錢
値高	十三圓七錢
安値	十三圓九錢
出來	二萬九千百石
一節	十二圓一錢
二節	十二圓一錢
三節	十二圓二錢
四節	十二圓五錢
五節	十二圓六錢

賣買取組高

八月限	二萬五百石	
九月限	二萬五千百石	
十月限	三萬四百五十石	
三日後場	二萬二百五十石	
前日と比較	五萬二千…	

演藝案内

大正館 櫻井町 電話八七三 …乳姉妹 …

黄金館 第七篇 第八篇 大冒險 世界的 名金 …

御成座 …小笠原譽の靈狐 …

黄金館 電話二八五二 …

壽座 京城壽町 電話五七八番 東京演劇協會 …

門鑑紛失廣告 龍山步兵第七十八聯隊門鑑壹個 右番號五拾貳號 …

質 京城黄金町二丁目(停留所北入) 堀佐營業所 (電話六三九番)

期米 大阪堂島米穀取引所仲買人 今延商店

十番ウヰスキー(商標) 京城本町 龜屋

直輸入 建築 土木 金物商 京城本町一丁目 佐野彦商店

品質卓絶中味豊富 優等清酒 金露 攝津灘魚崎 釀造元 大塚釀造所 發賣元 京城南大門通二丁目 大塚京城支店

株式會社 第一銀行京城支店 資本金 貳千百五拾萬圓 積立金 九百六拾五萬圓 頭取 佐々木勇之助 銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候

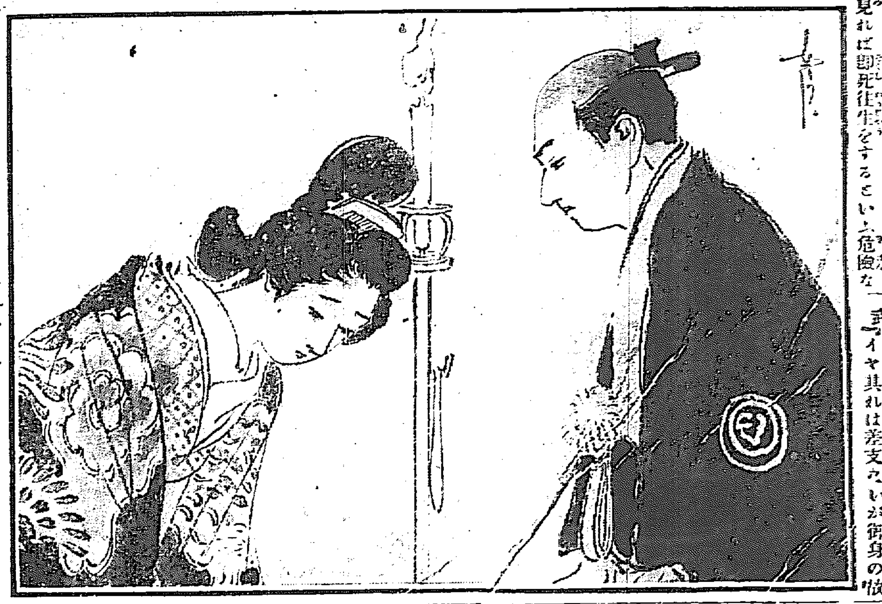
時代の要求により創製の新營養劑 最新鉄劑 フェロール 譯名 滋精 體育保全 補血營養 梅毒症 沃度フェロール 皮膚病 アルゼンフェロール 氣管支症 グヤコールフェロール 創業元 大阪東區道修町 藥劑師 小西久兵衛

最上醤油 京城本町三丁目 田中支店釀造 電話七六四番

宮本武藏

第百十九回　桃川如燕口演　浪上義三郎速記

其頃吉原一の全盛と唄はれました三浦屋の雲井、芳紀正に十九か二十、古への衣通姫小野小町も之れには過ぎじと思はるゝ絶世の美人、一度笑めば百の媚效に集まり沈魚落雁羞月閉花玉臉の美容才、の柳、丹師の筆にも及び難く、詩僧が想も及じ難く、此女を一目見れば久米の仙人も通力を失つて天外より墮落し志賀寺の上人も杖を捨てゝ驅出すべく、再度見れば即死往生をするといふ危險な女もあつたもので、贅美るのに手數の懸る大變な別嬪でございます、武藏の前へ來て手を突いて優やかに辭義をいたしました　武『ア、雲井と申さるゝは御身か、拙者は宮本武藏である、何か拙者に逢つて話したい事があるといふ事、何か知らんが遠慮なく申されろやう、拙者身に叶ふ事ならば御引受もいたすから』顏赧らめました雲井　雲『賤しい遊女が無躾にお招立をいたし嘸御立腹と存じました所、お優しい只今のお言葉、御禮の申上げやうもございません』と手を突てホロ〳〵と涙を落した、ヂツと顔を見て居りました武藏　武『三浦屋の全盛雲井といはるゝ婦人、面會いたす拙者は初めてゞあるが、御身は拙者を存じて居らるゝとか申す何日如何なる場所で逢ふたか更に心覺へもないが遊里一夜の顔馴染といふ譯でもなし、拙者一向合點が往かぬ一體御身は何人の息女であるか』雲井此時に　雲『御不審は御尤もでございます、妾も只今賤しい勤めをいたして居りますが國許に居りました時餘所乍ら一度お顔を覺へました許り、馴染のやうに申しましたは一時の方便什麽ぞお許し下さいます樣に』武『イヤ其れは差支ないが御身の故鄉と申すは何所である　雲『ハイ』振返つた雲井　雲『アノ浮舟や妾は少々お話しがあるから次へ行つて下さい』浮『ハイ』と新造は下る　雲『アノ今から三年以前藝州廣島へお出になり淺野安藝守光晟樣の御前に於て騎射の勝負をお爭ひになつた事がございませう　武『ムゥ其れを什麽して存じて居る　雲『其時家中の長束傳八郎と笠懸の的をお爭ひ遊ばした事は能く存じて居ります　武『之れは不思議だ彼時には不圖した意地から長束と爭ひを致し拙者が持たる弓にて長束の乘馬を討つたる所馬は腑甲斐の跛足、掉立になつて長束を振落し、矢來を飛越へて見物の中へ駈入つた、既に手負死人の山を築くかと思つたる所同藩の指南番岡崎織部といふ老人が馬を乘付け、忽ちの中に件の荒馬を取押へたのは目を驚かす許りであつた、イヤ之は餘事であるが、右の騎射をした事を存じて居らるゝ所を見ると淺野の家中の息女であるか　雲『ハイ申上げるもお恥かしい次第でございますが只今お話の中の同藩の弓馬術指南番岡崎織部は妾の父でございます　武『ナニ岡崎氏の　雲『織部の娘と申しまする　武『之れは思ひも寄らぬ事を承はる、岡崎織部殿とは上田主水殿屋敷に於て兩三回御面會した事もあり武功名譽の御仁、其息女雪殿が何故斯樣な色里に勤め奉公をなさるか　雲『ハイ　武『シテ見れば岡崎氏も今は世に亡き方と見ゆる　雲『御推察の通り三年以前父織部は人手に懸つて非業の最期を遂げました　武『ナニ人手に懸つて最期をいたした、イヤ其れは殘念千萬其對手といふは何人でござる　雲『父を討ちましたは御存じの長束傳八郎でございます　武『長束傳八郎が御身の父を討つたか、イヤ初めて承はつて驚き入つた、御身の喉を察するに餘る、シテ什麽いふ遺恨で父上を手に懸けたか、まづ一通りお話下さるやう、一樹の蔭一河の流、皆多少の縁と承はる、況して兩三度お目に懸つた岡崎氏の御息女、次第に依れば拙者義に依つて御助太刀いたし憎んでも餘りある長束傳八郎を討取つて御息女には孝道を立てさせ、拙者も武士の本分を證さねば相成らん、さア一伍一什のお物語りをなさるやう、決して御遠慮には及びませんぞ』と世にも頼もしき武藏の一言、雲井は暫時嬉し涙に暮れて居りましたが、茲に父織部横死の顛末を物語り、武士の中の武士と見込んで宮本武藏に助太刀を頼むといふ、寛永名代孝女仇討の一席。



南米倉町朝市場通仁濟病院跡
內科外科 花柳病 入院隨意
上野醫院 電話二九三四番

院長病氣全快從來通り診療仕候
京城本町一丁目 耳鼻咽喉科
杉本醫院 電話一二三〇番

八月六日九星
舊七月八日丁亥
本命一白北定友引

▲一白●●疑迷しくして物運まぬ日新事見合西方は吉晴動北▲二黑●●斷乎主義の事有る日新事手控事は吉買物に用心せらるべし▲三碧●●好運の日轉か入學公談名弘家作求職川漁婚姻等皆吉物に勝の日▲四綠●●再縁盛んなる日轉居入學宜件名弘營請婚禮採調試驗を受る等皆吉▲五黃●●變痴氣な事有る日新事手控萬事は吉賭人と交拙を忌む▲六白●●役總有る日轉居旅行入門名弘棟上求職出漁歸郷水利膳川業舉萬吉▲七赤●●ひ通りに物事調ふ日萬事大利有女子は一際よき事有り待人來る▲八白●何事なく心持わるき日新事手控萬事は吉女子は心次第にもたるべし▲九紫●一寸間まさるゝ事有る日注意家事手や萬事は氣一切のかけ事せがよし

腦病と人の運

▼頭痛のする人

人は自分の運の好い惡いを、神樣かなにかの力であるやうに思つてゐるが、之れは大きな誤りであつて、人自身が自分の運の神樣なのである。だから福の神も貧乏神も其人の中に住んでゐるのであつて決して他にあるのではない即ち、雨模樣や蒸空の時はイヤに頭が重く、日常も何となく頭がヅキ〳〵するなぞと云ふ腦病、頭のために口クに仕事が出來ないとする。社會は此人を冷遇する。それに反して頭の好い人即ち健康な頭腦を有する人は仕事もどん〳〵捗るので社會が厚遇する。其處で『あゝ俺は何故運が惡く行くんだらう』と歎聲を發する事になるが、之れは決して運が惡くなるのではない。自分で運を惡くするのである。此場合その惡い頭を治す事は即ち自分の運を好くする方法なのだ。即ち腦病良劑レーベンの發明者常持醫學士の二冊の治療書はその方法書に外ならない

▼記憶の惡い人

醫學士常持爲治氏は此二冊の腦病治療書を廣く社會に頒布してゐるが、それは何故であるかと云ふに、つまり今云ふ世の『運の惡い人』を救ふために外ならないのだ。同氏はそのために其半生を費して苦心慘憺たる結果有名なる健腦新劑レーベンを發明した位である一體今の世は腦神經衰弱時代と云つても好い位であつて、男なら腦神經衰弱、女ならヒステリーの人が非常に多い。之れは世の文明が進んで生存競爭が激しくなるに從ひ增へる病氣であつて頭痛のする人なぞ皆此病人である。『僕は近頃何うも胴忘れをして困る』なぞと云ふ人も此病氣にとりつかれてゐるのだ　ツマラない事をひよい〳〵忘れてゐる中は未だ好いが知らぬ中に病氣が進んでやがては親しい友人の名を忘れたりする位になる。此點は學生など最も注意すべき事であつて學業優秀の靑年たるには何よりも健腦が大事である

▼夜眠れぬ人

腦神經衰弱の症候の中で最も苦しいのは夜眠れない事である。いざ床についたとなつても、さま〳〵な妄想があとから、あとからと湧いて來て却々眠れない。眠らうと努力すればする程益〻眠りかねてつまらない取越苦勞をしてみたり、莫迦げた空想に追はれたりして、やがて一時の時計がなり二時の鐘を聞き終には頭が何かで壓されるやうに重くるしくなつて來る。逐う逐う夜が明ける……たまに眠れば不愉快な夢に襲はれて冷汗が全身にビツショリと流れてゐると云う有樣。勿論翌日の氣分の惡い事は夥しい。それでも本人さつぱり病氣には氣がつかずに『近頃は眼が冴えて困る』位で平氣でゐるのだ。實に危險な事である。本人自身で解らない中が此病氣の特徵であつて本人の知れぬ間に病勢はずん〳〵進んで其結果半身不隨になつたり卒中で斃れたりする事になるのである。本病者は何を措いても常持醫學士のレーベンを常用して二冊の治療書を讀む必要がある。夫はハガキで申込みさへすれば無代で贈るのである

▼飽きつぽい人

夜眠れないために翌日困る不愉快なのは云ふ迄もない事だが、それがために仕事が捗どらないと云ふ事は其人のために何れ位不幸であるか解らない『仕事に熱心になれない』と云ふのは此病氣の一症徵であつて仕事をしてゐてもすぐ飽きが來て晝日中眠氣を覺えむやみと欠伸が出て何かの拍子に立上ると、ぐら〳〵と眩暈を感ずるなぞと云ふ人は皆本病にかゝつてゐるのである。斯かる人が社會に於て何れだけの活動が出來よう。云ふ迄もなく劣敗者たる運命に立到るのである。即ち斯る人は一刻も早く常持學士の治療法に從ひ又は其健腦劑レーベンの偉力に縋るかして速に全治する必要がある。レーベンは既に社會的に其價値を知られてゐるので茲に事新しく說く必要はないが陸軍醫學博士森醫學士を始め陸海軍醫諸大家が證明して、第一に植物性藥であつて米麥を常食とする東洋人に適合し第二に腦の要素たるリンサンを多量に含んで居り第三に、その製劑法が最新式で完全であると云つてゐるに依つても其社會的信用の程度は知れよう

▼優柔不斷の人

一體此病氣の人は俗に云ふ『ぐづ』であつて些と手紙を書くのも面倒、人を訪問するのも面倒で、常に元氣のない生活をしてゐるものであるが其中に自信力の缺乏、厭世の情なぞがわけもなくつのつて來て終ひには取返しもつかぬ運命に入るのであるから速に治療の法を講ずるが好い。何の手數はない只、ハガキ一枚を認めて東京市京橋區弓町二十二番地、弘濟院、中南定太郎へ申し込めば、常持醫學士の『腦神經衰弱療法』『精神療法』の二冊子は直に無代贈呈さるゝのである。本書は容易な文章で何人にも理解出來るやうに簡單確實な療法が書いてあるのである。人は自分自身の醫者である。神である。自分の心掛一つで幸不幸は分れる。無遠慮今直に申し込むがよい。

髪とお化粧

▼三越呉服店で實地に研究
▼された髪と化粧との調和

◉我國化粧品界の權威を網羅す和製化粧品陳列會

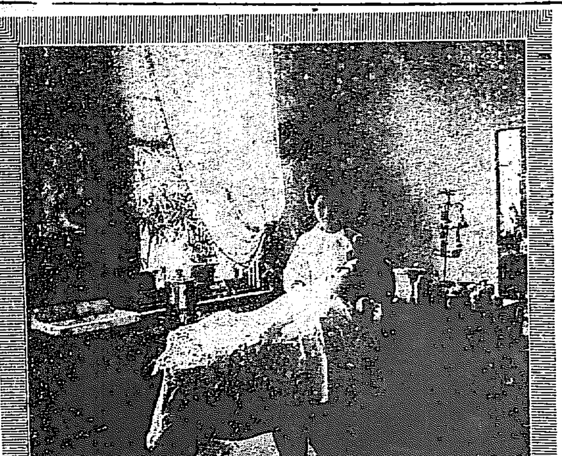
大阪の三越呉服店では、去る七月六日より十七日迄、和製化粧品陳列會と云ふ名の下に、同時に我が代表的の國產化粧品と髪と化粧との調和の實地研究を試みた。實際和製化粧品が舶來品より數等優れて居る事を示して居るのは我國化粧品界の大に誇とする所である。所で、女の生命たる髪と化粧との二つを實地に行ふ化粧室はレート白粉の本舗の主催であつた。

◉一時間許の中に見違へる程美人となる化粧室

三越店内の陳列場に入ると、優美な飾付をした化粧室が衆人の眼を惹く。右の入口にレートお化粧室、左の二つの入口にレートお髪上室と意匠を凝した額が掲げてある。此室に入つて一時間許して出て來る時には、何處女でも見違へる程美人に化つて了つて居る。思へば不思議な魔の世界である。

◉お化粧室では理想的の化粧品が使用された

レートお化粧室の方はかめや倶樂部佐川かつ子女史が三名の助手と共に獨特の腕を揮はれた。顏の地肌に應じて、レート乳白化粧水やクレームレートなどを使つて美顏術を施し、其望みによつて、濃化粧、淡化粧、淡化粧など思ひのまゝのお化粧を施される。一度此室でお化粧して貰つたら、怎したら美しいお化粧が出來るか、また自分には何麽お化粧が似合ふか直に解る。而して女史が實地に使つて居られる白粉は、煉白粉、水白粉、粉白粉など皆、新東京式の絶的白粉として近時化粧品界を風靡して居るレート白粉で、其他化粧品全部レート化粧料を專用して居られる。



レート化粧室と佐川女史

◉髪結は關西美髪界一流の名手が日々交代して

髪結の方は、東京屋村田アイ子(南地)、柴守トキ子(北新地)、上野セイ子(南地)、矢谷トク子(堀江)、鈴江いせ乃(天滿)、山本ヨシ子(新町)、等大阪各方面を代表する諸師匠が日々交代して各々得意の妙技を振ひ、丸髷、高島田、束髪、結綿、銀杏島田、束髪其他何でも望みによつて結ひ上げる。流石に名手の名に恥ぢず、腕に甲乙なく、眞に立派な結ひ栄である。此の髪結の方では、最近に發賣された理想的の美髪養毛料レート椿香油を專用したが、結ひ上げた髪が濡羽色のやうに漆黑で艶があり、毛が能く迄柔軟に見ゆるのを見れば、レート椿香油の効能が如何ばかりであるか一目瞭然である。異口同音にレート椿香油を賞揚しまた本舗專用して居るのでも分る

◉眞に兩人が有益なる化粧法の實地研究

以上述べたやうに、此の化粧や髪結は飽く迄研究的に、而して人の嗜好や人の素質を標準として、眞面目に行るのであるから、惡うした髪や化粧の實地研究は婦人に取つて實に有益な研究材料である。三越の化粧品陳列會が既に意義ある上に、此の實地を示す方法を講じたのは、眞に兩人の婦人が衷心から歡迎したのは當然のことである。」

◉十分に徹底されて居る化粧品陳列會の主旨が

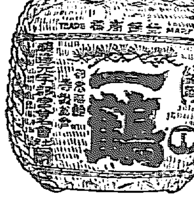
惡うして化粧品の陳列と化粧の實地研究と相俟つて、此の陳列會は愈々生きたものとなつた。會期は短かゝつたが婦人の參考として得る所は非常に多かつた。而して美顏術のかめや倶樂部ではレート化粧料を最良無比のものとして專用し、一流の髪結がレート椿香油を專用する事實が知られ、レート化粧料さへ使用して居れば髪とお化粧との調和が得られることが證明され、惡うしてレートの眞價が愈々世に認められることゝなつたのは事實である。」

男の生殖器病

生殖器發育不完全で包莖とか陰萎、早漏、遺精、夢精、勃起不全、交接不快、快感減少腦神經衰弱などの人は自宅で祕密に新案特許眞空器を使用する時は瞬時效力が現はれ豫想外の偉效に驚くべし知名博士も其偉效を證明し直接來所者には醫院部にて懇切に說明す　原因療法書無代密送す試驗諸氏の實證湧くが如しハガキで申込あれ
▲似に僞物有り注意せよ
東京神田小川町五　電話神田七二二番
東京 眞空療法研究所

平産 名薬 子持薬と人參玄武飴
秋鹿商店

內科 胃腸病
診察夜九時迄
京城本町一丁目
石川醫院 電話一三五〇番

優等清酒

發賣元 京城永樂町二丁目
本莊酒店 電話五四六 四二〇

輕川便鐵道 列車時間表

价川發	前六、〇〇	九、〇五	後十二、〇五	二、四〇
新安州著	前七、五五	十一、〇五	後二、〇〇	四、三四
新安州發	前九、一〇	後十二、二〇	二、四五	五、三〇
价川著	前十一、〇三	後二、一三	四、三七	七、二八

銚子港 田中玄蕃釀造
ヒゲタ醤油
代理店 櫻正宗發賣元 山邑京城支店
京城明治町一丁目 電話八四九番 振替貯金京城七五

資本金五百萬圓　頭取 安田善三郎
京城本町壹丁目
株式會社 百三十銀行京城支店
電話五八番 振替貯金京城一九四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有之候

大日本優等清酒 ハクツル

品質純良 衛生無害
攝津灘御影町 釀造元 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田酒店 電話一三七番 振替口座四二五番

京城日報 第三版 (平中無休刊)

大阪三品

大阪期米特電(四日)

仁川米豆取引所

五日朝刊(夕刊と合せて八頁)

京城日報

露軍の大捷

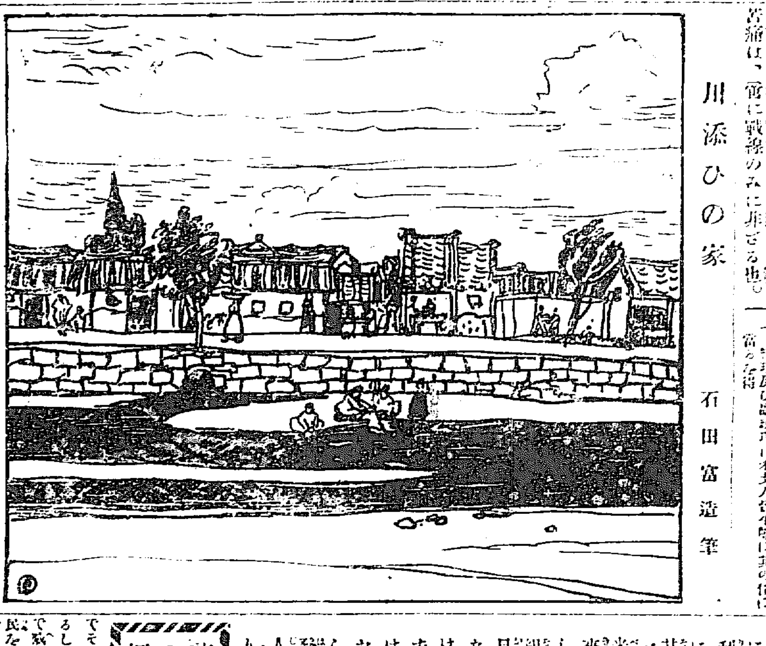
頃日歐洲戰況を報ずるもの、何れも東部戰線に於ける露軍の戰捷を傳ふ。露軍嚢にガリシヤに、猛將マツケンゼンを招き、兵を授けたりと傳せられ、又た土耳兵の同戰線に現はれたり等の説あるも、獨墺軍は何等刮目す可き作戰を試みず、却て數日間に亘り大敗衂をなし、露軍ブルシロフ將軍をして、獨り武名を擅にせしめつゝあるは、畢竟するに、之れ獨墺軍の近く攻勢に轉ぜんとするに際し、ブ將軍が敢然たる制先的作戰に出でしものなるべく、斯くて露軍の此の大捷は、啻にコウエル要塞及びレンベルグ要塞に向て、一歩を進めたりと云ふに止らず、正しく兩要塞の、攻略可能を充分に豫斷せしめ得べき、決定的戰捷なりと解するを得べし。

一方ブコヴイナ席捲して、ガリシヤに突進し、コロメア、デラチンを一蹴に附したる、露將レチツキー支隊は、長驅敵を追ふて、カルパシアン山脈に至り、一隊は敵將ブランツエル軍をスタニスラウに掃討せり。スタニスラウは、レンベルグを去る僅に三十里に過ぎずして、而も鐵路交叉して直にレンベルグに通ずされば、ドニエステル河北に於て、頑強に抵抗を試みつゝある墺將ボートメル軍は、其の右翼益々危險に陷り、且つ露將サハロフ大隊が、一舉にブロデーを拔きたれば、ボー軍は左右狹撃に遇はんとするの運命に陷れり。ブロデーは墺軍參謀本部の所在地にして、鐵路二十里、直にレンベルグに達するを得、斯る陣形なるが故に、獨墺軍は全線に渉りて、レンベルグ方面に總退却を餘儀なくせしめらるゝに至らん。

ルック方面にても、露將カレディン支隊は、頑強なる獨軍リンシンゲン軍を攻擊突破し、サハロフ支隊と相策應して、三十里の敵塹壕を獲て有利なる新戰線に就けり、玆に於てコウエル要塞は、東方ストコド河方面より脅威せられつゝありしに、更に南方よりも亦威嚇せらるゝ事となり、一段の危きを加ふるに至れりと觀測せらる。獨軍亦コウエル要塞を死守せんとするもの、如ければ、同所に於ても、慘澹たる大激戰の行はるゝは、蓋し遠きに非ざるべし。

陸上の觀測に因り、露軍の戰況は極めて有利にして、今日の如くんば獨墺軍は殆んど攻勢に轉ずるの期を失すべく、更らに一方獨墺兩國內に於ては、講和の畫策盛なるのみならず、露國の此の戰捷に依りて、羅馬尼亞も動かんとすと傳へられ、ビユーローが倉皇羅馬尼に赴きしに見ても、露軍の此の戰捷の結果が、如何に多大なる影響を齎すかは、頗る注目すべき大問題にして、而も羅國の進退は獨逸の物資輸入上に關する由々しき問題なるを以て、獨逸の被るべき苦痛は、啻に戰線のみに非ざる也。

川添ひの家　石田富造筆



米國と支那(三)

戰後の經濟的活動

二、米支銀行計畫

▽沿革及經過　米支銀行計畫の提議は千九百十年南京博覽會開會の當時に試みられたるものなるも捗々しき進行を見るに至らず千九百十五年張振勳を團長とせる支那商工業者米國視察の擧あり同團が紐育を訪問し同市支那商會合の席上張氏より米支銀行定款草案を提示したるに多年支那に於てモルガン商會經營の局に當りしストレート氏の大贊成を得たり、之れ本計畫の實現に曙光を認めし第一歩なり、次に同年十一月二十四日より開かれたる支那各省商務總會聯合大會に於て米支銀行設立案の議決せらるゝに至り玆に初めて成立の見込み附くに至れるものなり

▽定款草案の內容　所謂米支銀行定款草案の要旨左の如し

一、本銀行は米支兩國人の資本を以て設立し有限責任とし中央銀行と稱し支那農商工部の登錄を受く

一、本店を上海に、重要支那貿易港は其他の地に支店を設く

一、資本總額を一千萬元とし之を十萬株に分つ

一、役員は支那人米支人各七名を定め、七人中より米支人各一名を互選し上海本店及び桑港支店の總支配人とし別に監査役一人を置く

一、總理及び副總理は米支人皆平等に其の任に當る

一、本銀行の業務は一般銀行と其取扱課目を同じうす

一、政府の公吏たると一私人たるとを問はず皆本銀行の株主たるを得

▽ラインシユの意見　而して駐支米國公使ラインシユ氏の如きも該計畫には擧て贊成を表したる人にして千九百十三年十月紐育銀行雜誌上に左の如き米支銀行論を述べたるに徵しても知らるべし

支那に於ける米國の貿易及び企業の進歩發達を阻害したる最大の缺陷は(一)米國が支那に於て適當なる借款引受の機關を有せざること(二)支那に於ける企業の調査研究をなし且つ之が實行の衝に當るべき投資會社を有せざること(三)支那には米國の有力なる問屋業者を有せざること(四)米國は對外的組合の組織なく從て支那の如き重要なる市場に對し其代表者を駐在せしめ米國品の輸出を增進せしむべき施設を有せざること之なり(五)支那に於ける商務官を增設し常に公使、領事と協力し其結果を一層大ならしむべき制度なきこと之に在り殊に米國に於てのみならず其他の諸國に於ても個々の銀行は概して對外的業務を營むに適せず、殊に新たに市場を開拓すべき場合の如き到底個々の銀行の能くすべきにあらず、從て米國たるものは外國に於て自國の金融上又は企業上の利益を增進せんとするには先づ第一に一大國際的金融機關を設け以て其の金融的活動を代表せしめざるべからず米國政府は從來諸外國政府のなしたるが如く其對外金融機關に對して援助するところあらんとせば其組織は宜しく半官的のものとなし且つ出來得る限り廣汎なるものとなし以て米國の國際的金融上に於ける活動を代表せしめざるべからず而して斯の如き對外的金融機關は聯邦準備條例の下に設立せられたる聯邦準備銀行の組織と同樣ならしめば最も能く其代表的性質を發揮することを得べし、之が爲吾人は斯の如き立法を爲すの必要ありと信ず。

貧の煙

子福者の福音

佛蘭西といふ國は既に久しい以前から人口の減少を嘆じて居た國であつた、その佛蘭西は今度の歐洲大戰争でそれでなくても減り勝ちの人口が更に一層著しく減少した。それも年寄りや子供が死ぬのでなくて、國民を生産すべき原動力たる壯齢男子が人爲的に死ぬので佛蘭西では今や人口減少を如何するの問題で上下騷いで居る。

それについて最近同國の或る學者は人口增加奨勵策なるものを案出して政府に建議して居る其の案によると、凡そ佛蘭西國民たる者は三人以上の子女を有する義務がある、故に三人以上の子を持つ親に對しては國家に對する功勞者として國家は特別の支給を與へ其の生活を保護してやるそして三人よりは四人、四人よりは五人と餘計に子供を有つほど國家より受くる給與額は其額を多くするのである。然るに國家が左樣な支給をなすについて其財源を何處から仰ぐかと云ふに、それは子女の數三人に達せざる者に租稅を課す、その稅率は二人よりは一人、一人よりは子無し、子無しよりは獨身者に負擔を重くする、それによりて得たる收入を以て子福者を保護するのである。此の案はまた實行されては居らぬが頗る注目せられて居るさうだ、日本あたりの子福者は、佛蘭西が羨ましいとは思はぬだらうか!

尾琴屋商品

造花專用のレース糸　パテン用めつき糸　木綿縫ひ糸 十六入三合 三十三入三合 三十二入二合 二十八入三合 二十六入四合 二十八入二合

ゴムテープ、毛ベリ　エンプロイダ、ガロン　飾レース、飾テープ　縫ひ針　メリケン針 三角針　蚊帳縫針 天上針　ミシン針

京城明治町筋　尾琴屋

吉川製油所

全 コール ター ル　アニリン オイル　アニリン ソルト　全 ベンゾール　殺蟲殺蟲防蟲 全 ナフタリン 液　クレゾール石炭酸　木材防腐殺蟲 鈴印クレオソート油

●捷印●熊印●鈴印 ボイルド油　全製 カストル油　消毒殺菌 パクトリユウム　牛脂●ヘツト　テレメン油　テール油　諸機械油　其他

拂下　龍山陸軍倉庫　辭令參照石六斗弐升 詳細 八月六日以降朝鮮官報ニアリ

大阪屋號書店

新書御案內

佛國發明協會名譽會員 小林先生發明　御請負保證　特許防水衣(インバネス)　紳士用、婦人用、子供用 各種

京城本町二丁目 星川發明部

各地 特約販賣店募集す

サッポロ、エビス　アサヒ、ミュンヘン ビール

大日本麥酒株式會社

大正五年上半期第貳拾壹回決算報告

貸借對照表

資產之部
一、未拂込資本金 四、四八〇、〇〇〇
一、營業費勘定 五、〇八八、四〇三・八九〇
...

(大正五年七月貳拾八日)

大日本麥酒株式會社

取締役社長 馬越恭平
常務取締役 植村澄三郎
取締役男爵 大倉喜八郎
取締役 土居通夫
取締役 大橋新太郎
取締役 宅德平
取締役 高杉晉
監査役 桂二郎
監査役 大川平三郎
監査役 武內常太郎

右審査候處相違無之候也

清涼リボンシトロン
飲料リボンラズベリー

生活　八月號

要目
■各遊戲の効率と現代生活……某理學博士
▼本當に暑い所……旅行子
▼大正奇人傳……浪山白眼
▼新選亭主学
特別記事 淺草觀世音の正体
犯人を縛する迄……元警視廳刑事 白井傳識
秋の親友……
東京の名樹と傳説……
藥の利かぬ男……
■東京に退隠の東本願寺前門主……
定價十五錢 郵税二錢
東京 博文館

巡査 養成講義

世界公論

寺內總督の反省を促す
朝鮮の前途を憂ふ
日露協約と世界
中華民國の前途
現代は新を生む……大隈侯爵
經濟より見たる日露……

定價 十六錢 郵税共
世界公論社

高井醫院分院
內科 小兒科 外科 花柳病
院長 正六位勳四等醫學士 高井貞治
副院長 千葉醫學士 松崎正彥
西小門町舊醫院跡 (電話一三三五)

早稻田大學 學生募集
政治經濟學科 法學科 文學科 商科 理工科 専門部 高等師範部 高等豫科

新式圍碁寶典
旭將軍鈴木五段が七年の努力で出來た新式獨習法
第三卷出來
大阪屋號書店

京日案內

◉夏物紺セル洋服 鐵道局拂下品
和服洋服商 金子奥市商店 龍山元町二丁目

恩給 年金 長期即時立替
記者招聘
分礦 各種物 坂元分析所
恩給年金 壹分
鑛山經營 重石買入 金石商會
外勤社員採用
遊船 共樂社
南大門通一丁目 廣橋自働車
筑紫醫院
江州屋本店
西村商會
ホネツギ
フランス教會正門前
三坂通

決勝戰既に開始さる

英陸相に對する佛國陸相の回答

佛國陸軍大臣ロークは歐洲戰亂勃發後二週年に際し英國陸軍大臣より佛國軍隊に來れる書翰に對し返書を送りたるが其一節に曰く決勝戰は既に開始せられたり吾人は聯合軍の期待せる時期と完全なる連續動作の下に敵を攻擊しつゝあれば遠からず敵は世界を支配せんとする大夢より醒め各戰線に於て地歩を失ふに至る可し今や開戰當時缺乏を告げ居たる總ての軍需品は極めて豐富に準備せられたり而も我等佛英兩國民は戰場に於て誓を結びたり而して此誓に依つて兩國民は懲膺の目的を果たすを得可く亦之より後世長へに神聖なる一致を保持し得可きなり（巴里電報）

ミューズ右岸の躍進

ソンム南方にて二回の敵襲擊退

巴里來電に依れば二日午後發表の公報に曰くソンム北方にては歩兵戰無しソンム南方デニクールの塹壕戰に對する二回の敵の逆襲は擊退せられたり我軍はミューズ右岸スレウリーの南方より西方に到る間に於て數回の連續的攻擊を行ひ防禦堅固なる地點にて數條の塹壕を奪取し捕虜八百名機關砲十門を得たるが敵の行ひたる擲彈隊の逆襲は擊退されたり（倫敦電報）

獨軍の慘憺たる敗北

獨軍はスモールゲンにて慘澹たる敗北を爲せり（桑港電報）

唐紹儀總理絶望乎

國務總理が唐紹儀たる可き事は一般に豫期せるところなるが近來入閣せる南方派中の或る者及び議員中には尙總理に段祺瑞を推さんとの意見を持する者漸く多きを加ふるに至りたるを以て唐の希望は或は水泡に歸す可しと（北京特電）

共和軍石圍塘占領

廣東來電に依れば共和軍は石圍塘を占領せりされど東南北方面より進軍せる部隊の企畫は失敗に歸せる爲め折角の石圍塘占領も何等其の効無く尙廣東の西部郊外にては流彈の爲め負傷せるもの少からず黃埔は石圍塘より共和軍に對抗する部隊の司令部と目されつゝあり（上海特電）

滿洲日支兩銀行決議案

經濟調査會聯合部會開會

經濟調査會金融貿易產業聯合部會は四日午前九時より首相官邸に於て開會大隈會長列席特別委員長牧野子爵より委員會に於ける決議案の內容を報告し審議の末多少修正意見出でしも何れも少數にて否決特別委員長報告通り左の決議案を可決し午後散會せり（東京特電）

一、新に滿洲並に支那中部に金融機關を設くる事

二、右金融機關は滿洲銀行日支銀行と爲す事

三、日支銀行は日支合辦とし資本金は金貨本位と爲す事、右金額を二千萬圓と爲す事、一覽拂手形發行を許す事、滿洲銀行前同樣資本金一千萬圓兩銀行共割增付債券發行を許すも之を內地に於て發行し販賣する事を許さざる事

首相政務奏上

大隈首相は四日午前十一時宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ內外政務に就き奏上する所あり尙御下問に奉答し御前退下折柄御參內中の山縣公と會談零時五分退出せり（東京特電）

山縣元帥參內

山縣公は四日午前八時五十五分大隈首相を早稻田の私邸に訪ひ暫時會談の後辭去し直ちに參內御座所に於て拜謁仰付られ種々勅問に奉答したる後御前を退き內大臣府にて大山公、鷹司侍從長等と會見し午餐拜授後波多野宮相と會見し午後二時半退出椿山莊に入れり（東京特電）

大山公爵參內

大山內大臣は四日午前九時半參內御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付られ何事をか奏上且つ御下問に奉答し御前退下後內大臣府に出仕正午退出せり（東京特電）

原氏園侯訪問

原敬氏は四日午前八時半西園寺侯を駿河臺の私邸に訪ひ十時辭去せり（東京特電）

議員叙勳範圍

貴衆兩院議員に對する論功行賞は近く發表の筈にて初叙者には勳四等瑞寶章を、已に勳四等を有する者は各一等を陞叙さる可し行賞の範圍は軍事協贊に關係ある三十六乃至三十七議會に在職せる議員にして此恩典に浴す可きもの現議員を合せて總數六百二十名に達す可し而して奧、島田の新舊議長は勳一等に、關、花井の新舊副議長は勳二等に叙せられいづれも瑞寶章を授けらる可く原敬氏は現に勳一等拜受者なるをもつて金盃に犬養毅、大島久滿次、犬塚勝太郎、仙石貢、宗像政、元田肇、床次竹次郎氏等はいづれも現在勳二等を有するを以て同旭日重光章を授けらる可し（東京特電）

山田中將薨去

陸軍中將從三位勳二等功三級山田忠三郎氏は豫て病氣中の處三日午前六時遂に薨去せり危篤の報 天聽に達するや左の通り特旨を以て叙位の御沙汰ありたり（東京特電）

陸軍中將從三位勳二等功三級　山田忠三郎

叙正三位（特旨）

阪谷男歸朝期

聯合國經濟會議に列席せる阪谷男一行は來る十月頃歸朝す可しとの電報其筋に達したり

林男出發時間

新任支那駐劄特命全權公使林權助男は四日午前八時半多數官民の見送りを受け東京驛發汽車にて赴任の途に就けり（東京特電）

救濟金支出

慶南に六千二百十三圓 忠南慶民聖恩に感泣す

六月中の豪雨出水に對し全羅北道にては地方費及び凶歉救濟費を支出して以て罹災其の他の被害に關する救助處理に努め總督府よりも亦罹災救助基金中の一部を支給して救濟の途に遺憾なきを期せしめたるは既記の如くなるが尙ほ慶尙南道に於ても出水當時炊爨の途を失ひたるものに對しては地方費より六百七十餘圓を支出して焚き出しの便を與へ又た田畑の作物腐蝕せる一萬四千餘町は大部分本人或は地主若くは親戚隣保の援助に依りて再植補植の途を得たるもその內二千二百町歩は之れが調達の資を得ざるものゝみなるを以て取敢へず凶歉救濟費中より八千六百九十餘圓を支出したり、然れども之れが救濟には尙ほ六千二百十餘圓を要し、又た家屋の流失倒壞せしもの二千九十二戶の中一千三百六十一戶は本人に復舊の資なきは勿論親戚隣保の援助なきを以て其の小屋掛料を支出して二千六百六十餘圓の經費を支出の要あり、玆に於て總督府は道廳よりの交涉に基き前記六千二百十餘圓及び小屋掛料二千六百六十餘圓、合計六千二百十三圓を補給することゝなり、之れを罹災救助基金中より支出して既に其れ〲發送の手續きを了れり。而して忠清南道に於ても出水被害者に對し道廳に於て經費を支出し其れ〲救助の途を講じたるが其の狀況報告に依るに內鮮に遭遇して救濟の資を受くるが如きは新政施行以來の事にして被害者一同勝報に接し、何れも總督政治を德とし今後稻の生育に深甚の注意を拂ひ收穫の大を以て聖恩に報せむことを誓ひ居れりといふ

出願數と鑛種

鑛業令の發布以來每月の鑛業出願件數は三百を下らず七月中に於ても亦二百七十八件を示し之れを從來に比すれば約五倍の增加なり、而して出願鑛種の多寡を順序別に列記すれば最も多きは金鑛にてタングステン鑛之れに次ぎ砂金、黑鉛、鐵、金銀、銅、水鉛、銀鉛等重なるものなるが殊に六月以降に於て黑鉛、鐵鑛の出願著しく增加し來れるは注目す可き現象なりとす

白彊菌の發生

松蚯蚓全滅せんとす 松蚯蚓が朝鮮の植林事業を妨害する事は豫想の外にて當局は地方民と協力一致驅除に努めつゝあるも其の方法は之れを一々採取するの外良策なし然も其の繁殖力は頗る猛烈にして遂に驅除數の上に出づる狀況にありて殊に忠南及び慶北一部の如きは前年春期の發生凄じきものあり松林の前途甚だ悲觀されしが幸ひ七月中旬松蚯蚓の繭を作らんとする頃より山の松林に蔓延し爾來無數の害蟲を殺しつゝあり何故に白彊病を發生せしか予の出張調査せし所に依れば「本年多雨の爲め自然陰濕の氣は病菌たる白彊菌を生み加ふるに雨に弱き松蚯蚓が聊か健康を損なひ居る際犯されしに非ずやと思はるゝ但し其の發生事由は兎角之れが爲め松樹は莫大の損害を免るゝを得たり明年は松蚯蚓の激減を見殊に聞く一度繭を出でし松蚯蚓蝶の生み付けし卵も果して孵化するや疑問とせられ林政上より見るも誠に喜ばしき現象なり但し此際にも驅除は怠らず地方廳にて相當勵行しつゝあるが一方西北鮮地方は雨少なかりし爲めか白彊の發生を見ざる如し（宇都宮技師談）

鮮鐵運輸成績

七月下旬に於ける朝鮮鐵道運輸成績左の如し

	本月下旬	前年同期比較
乘客人員	二八、〇四一人	一一、八一七人
小手荷物斤數	四二一、一六四斤	九九、二七八斤
貨物噸數	四六、六四二噸	一八、八一八噸
客車收入	一二三、九六九圓	二五、一〇五圓
貨車收入	一二六、二四六圓	四九、五八一圓
運輸收入	二四九、二一五圓	七四、六八六圓
一日一哩平均	二二四五一錢	六四五五錢

地査委員會と裁定

高等土地調査委員會は一週三回宛總督府に開會し土地調査局の土地所有權査定不服に關する申告を裁定しつゝあるが一回に十件乃至十五件の裁決にて一週間の進行四五十件を出でず然も提出されつゝある事件は比較的單純のものにして複雜多端なるものは後廻しとなり居る狀態なるが何分にも目下の不服申告數のみにても數十件の多きに及び尙ほ調査の進行に伴ない申告は續出しつゝあるに付當局にても其處理に頗る苦慮しつゝあるが到底大正七年度末の土地調査終了期迄には申告の裁決を到底結了し難きに付特に高等土地調査委員會は大正十年度末迄之れを存續する事となるべしと

鮮內家屋稅額

四月一日現在に依る鮮內の家屋稅は一二三四等を合し甲種構數四萬二千五百二十一構に對する稅額十萬二千八百四圓、乙種構數二十萬六千二百三十三構に對する稅額十二萬八千四百八十一圓二十錢、合計二十三萬一千二百八十五圓三十錢なり

人參收穫査定

人參特別耕作區內本年度の檢査間數百二十八萬餘間に對する植付檢査は不日終了の豫定なるが當局にては引續き收穫査定に着手す可く其の期間は八九兩月なり

海藻輸移出額

釜山稅關に於ける七月下半月中の海藻輸移出額は石花菜千二百十四俵袋海蘿百九十六俵眞海蘿九十三俵泥海蘿五十一俵銀杏草八百五十四俵標草二百八俵小凝菜四十九俵合計二千六百六十五俵にして昨年の同期に比し石花菜は六百四十一俵銀杏草五百十一俵選草百三十三俵小凝菜百二十二俵各種海藻五百九十三俵合計二千十九俵の減少あるが斯は一般に海藻不作の爲めにして其の結果眞海蘿は未曾有の騰貴を來たし最上品三十八九圓上品三十三圓並品二十五六圓又袋海蘿は上物十三四圓中物十圓並物八圓にして例年よりは高く此の外小凝菜、土小凝菜等も亦た多少騰貴せしが其他は前月に比し大差なしと（釜山）

南鮮煙草豫想

頃日來南鮮地方煙草耕作狀況を視察し歸任せる專賣課大邱出張所長前田邦憲氏の談を聞くに本年は雨天の爲め概して耕作不良慶南三浪津は收穫皆無と云ふも差支なかる可く收穫高二三千貫を超ゆ可く密陽の平地は全部浸水腐敗の姿なり僅かに湾邊村と稱する部分堤防のありし爲め二三萬貫の收穫を豫想さる可く大邱附近は約十町歩の耕作と見て三千貫を穫、達城郡全部耕地八十町歩收穫豫想約二萬貫其他慶山、河陽、倭館地方を併せて三萬貫とするも總額十萬貫に充たざれども兎に角十萬貫の生產はある可きも水害の關係上品質に於ては早魃地に耕作せしものは僅かに良質を保ち得べきも其他は概して不良なるを免れざる可し要するに品質良否の差著しき見込なりと

平南夏蠶と秋蠶

平安南道に於ける夏蠶は既報の如くなるが目下續々上簇中なれば近々市場にあらはる可く又秋蠶は掃立三千五百枚收繭豫想七百石內外にして江東郡順川郡最も多しと

輸入馬匹增加

咸北道に對岸支那領及び露領より輸入さるゝ馬匹は月々五六十頭に達せるが前月は一躍九十六頭を算するに至れり而して之が增加原因は甲山銅鑛運搬用として大多數輸入されたると近來國境方面牛疫の發生頻々たる結果は畜牛の國境交通を禁止さるゝ多く爲めに運搬上支障少なからざるを以て馬匹を以て之が運搬用に供せん目的にて輸入せる結果也價額は一頭十五圓乃至卅圓にして平均廿二圓なりと

朝鮮製肥會社許可

豫て平壤實業家林長太郎氏外六名より總督府に出願しゐたる朝鮮製肥工業株式會社は八月三日附設立を許可されたるが資本金は十萬圓にして本店を平壤に置き牛皮牛骨牛脂を利用し肥料及脂製造及び獸骨の加工其他副產的の賣買を本務とし都合によりて石鹼製造及び製革業をも營なむと

奉贊會の獻金締高

京城府にて豫に取扱ひたる明治神宮奉贊會の獻金は最初一萬圓を豫定限度として募集したるに一萬七千數百圓に達したるが右は全く鮮人側の一大奮發によるものにして目下其々取纏め中なりと

永茂間自動車運轉開始

忠清北道永同茂朱間七里の自動車經營は自動車組合より豫て其筋に出願中なりし處過日認可の指令あり本月一日より運轉を開始せるが右區間の乘車賃金は一圓五十錢にして發著時間如左

永同發午前八時 午後二時　茂朱著午前九時三十分 午後三時三十分

茂朱發午前十時 午後四時　永同著午前十一時卅分 午後五時卅分

靜岡縣鮮滿見學團

靜岡縣教育會にては這回朝鮮滿洲青島見學旅行團を組織し來る十三日一行約五十名は靜岡を出發し同十五日朝釜山著同日釜山視察同十五日夜釜山發同十六日朝京城著の豫定にて十六十七の兩日京城滯在十八日平壤著同地視察の上安東縣を經て奉天に出で豫定の視察を終へて靜岡に歸著するは來る三十日なりと

人事消息

▲片岡直方氏（近江銀行營業課長）四日夜入京朝鮮ホテルへ

▲ラムプナン氏夫妻（米國人）グリゾン氏夫妻ベモ井氏パーセリー氏（以上伊太利人）パイアーマン氏（英國人）ホード氏（米國人）同上

南言北語

支那もヤット國會開會迄は何うやら漕ぎ付けた▲だが之れでねぢ氣合つた南北の利害感情を摩つ張り洗ひ落してシャン〱と手を叩かうたつて其ら駄目な筈ぢや▲國會々々と云つた處で第一議長は誰だい▲湯化龍が依然やるとした處で同氏は亡夫人の喪中で今月の中旬にならねば晉京せないだらう▲處が官僚通、駄の嫌疑で民黨から大分攻擊を受け居るから課長の席を維持するには困難だろうし▲副課長の陳國祥などは帝制の嫌疑最も顯著であつて其の住所すら不明であるから元より問題外だ▲唯集まつてワイ〱騷いぢや騷動を大きくする計りである▲イヤ開會して置て二三箇月も休んで涼しくなつた頃ソロ〱始めるんだ相なから其の間に議員諸君が頭をヒネれば又た好い考への出ない事もなからう▲文部省と云へば一國の文教を司る處丈けに同省の官吏は四角四面で楷書で書いたやうな人ばかりかと思つて居たら大間違だつた▲次官の福原鐐二郎君なぞ、來たら珍談の製造元で松浦專門學務局長ぞ來たら或る鑑定が專門で▲田所普通學務局長と來たら土佐人にも似合はぬをとなしい處があるかと思ふと▲此の前も何處かで大に飲んだ揚句交番を自働電話と間違へて飛込み▲矢庭に戶口調査簿を擴げて番號帳と間違へ大目玉を頂戴して逃げ出したなどは頗る念の入つた秀逸だつたとサ

元山

▲學校の修築 元山公立尋常高等小學校々舍擴張に伴ふ手直し工事は元山學校組合にて施行の筈なり▲酒商組合協議會 朝…いで公立普通學校の內女子部教室二棟の新築工事も本月中旬頃請負入札に附せらる…元山丸吉合資會社は業務の成績倍々良好なるに伴れ一層大規模に經營せざるべからざるを以て資金の必要に…見附治氏と同商等普通學校教諭森得三氏外一名は京城中學校生徒四名等を率ゐ金剛山探險をなすべく去二日來元したる釜山郵便局長志賀良三郎…丸にて同地に向け出發す▲元山稅察 崎氏來成鏡南に調査を爲したるが成興にては寺本氏等既に電氣會社設立の認可を得たる事ありしも當時は…雖も今や軍營の常設其他に伴ふ人口の激增に依り倍々…底せんとしつ…內技師は廿四名の修業生に對し修業證書を授與し次に中道長官の賞狀授與竹內技師の挨拶中道長官の告辭に…爲め交通上危險を免がれざりしを以て過般同橋梁位置の下方約二町の所に長さ二千二百四十間の橋梁を新…

遊漁御案內　仁川府町三丁目　仁川用達社遊漁部

師範講義
會長澤柳文學博士
小學教員檢定試驗受驗者の好指導書
限速成 新設英語科
入會者には特典あり 會則を看られよ ハガキ申込次第進呈す
東京牛込 日本師範學會

天覽
政界の變局
蘇峰德富猪一郞著　第八版發賣
菊版 五百八十二頁 定價二圓五十錢 郵稅拾八錢
本書は、大和民族の固有にして、而も特有なる皇室中心主義を無限に開拓せんとする著者が、二十年間研鑽の結晶也。
大賣捌所　京城太平通一丁目　京城日報社代理部

日本魂
毎月一回十日發行
八月號 慨世憂國大雜誌
早稻田大學解剖　楠公正系　脚本懸賞
眞面目なる家庭の好伴侶
東京 日本魂社

各國時計 自轉車 蓄音器
直輸入卸商　喜多金光堂
京城黃金町二丁目（電話一〇二五番）振替口座七八二番

日韓書房
新版報告
與謝野晶子著 新譯紫式部日記 新譯和泉式部日記
長田幹彥著 埋木
油上文僊著 寄譚 一棒一喝
大窪逸人著 幽靈探訪
小宮とり子著 待合ロマンス
京城本町二丁目

品質純良
味淋 燒酎
發賣元
京城蓬萊町 三巴酒造場 電話四一〇六番
三巴大田支店 電話二三五番
三巴平壤支店 電話五二番

內科 小兒科
京城府龍山元町（憲兵隊側）（入院隨意）
幾野醫院 電話二〇四番

來る七日請負入札［illegible］
工事に着手するに至るべく之れに次ぐするところありたり▲丸吉會社增資▲山採勝の來往［illegible］認可申請中なりしが▲金剛［illegible］
京城中學校教諭藤路來元し滯在中のところ［illegible］出願中のところ［illegible］咸興寺本［illegible］數名にて［illegible］
數日前遞信技師高［illegible］に就き疑ひを抱きたるもの、如しと［illegible］女子蠶業傳習所修業式は去る二十八日道廳内にて擧行せられたり所長［illegible］
［illegible］興郡より長津郡に通ずる街道に横はれる南川橋は從來極めて不完全なる［illegible］之れが竣成を見るに至り同二十二日開通式を行へり

□胡藤の蔭

●經濟戰の中心 長江筋 —2—

名のみの利權より實際商權 充分な資本金と商潔な人格

上海伊藤商行主 伊藤源七氏談

長江筋に於ける日本商人は皆自力で活躍してる日本國を代表してる領事館が各地に在るが其は表面のもので

□商賣人の 商賣は其麽表面の事許りでやれるものでない事は言ふ迄もない長江筋商業の出發點たる上海から滿洲に來、夫から下つて朝鮮に入ると商賣に對する官權の保護が次第に多きを加へて來てるのを認められる是一面に於て商賣人にとり

□難有い事 であるかも知れないが同時に呪ふべき事ではあるまいか長江筋に於ける日本商人の相手は云ふまでもなく支那人である競爭者は外國人である外國人は今言ふ樣に主に英國人である即ち商賣人の頭には始終國際的と云ふ事が附き纏ふてゐる若し自分が賣り付けないと

□外國人が 賣付けるのだ自分が儲ける事は日本が儲ける事に成る其處で奥地に侵入して行くにしても今迄何處の國からも手をつけてゐない處に日本の商品が入り込んで行くと云ふ事は外國を振騙けして行く譯なんだから非常に愉快である、と同時に領事館などの力を待つてはゐられない、自力で進んで行くより外に仕方が無い樣くして

□擴張獲取 した商圏から利益を得た時の喜悦は仲々鮮からぬものがある同じ國内で儲けても損しても何等國の利害でない樣な商賣は仕樣と思つてもされないのだ然も相手の支那人が彼れ程莫大な數なのだから擴張しやうとすれば何處迄でも限り無く擴張される單に日本許りでなく外國の商品を知らない處がどれ程あるか知れやしない成程

□支那人は 猜疑心が強い然し又可愛いもので一度信用するとなると絶對に信用する或る地方に行けば領事館よりも銀行よりも伊藤商行の方が信用のある事は時々ある事だ例へば領事館員などは徒に法規に拘泥して交渉頗る晦澁する傾がある其處は支那人で大陸的と云ふのか字句の末節如きはどうでもいゝのだ要はイエスかノオかにあるのだ

□仕舞には『其麽面倒な事をしたらもうよした』と云ふ事になる其處に我々が出掛て行つて領事館の方は此方でどうでもするから、と云ふので承知させる、そうかと思ふと又兌換制度が規定されてゐないので我々の商行でもドシ／＼手形を發行するが其れが

□紙幣同樣 の力を持つてる或る地方に行けば銀行の紙幣などより信用がある樣うなつて來ると全く商賣が愉快で堪らなくなつて來る然も獨立獨行だ小さくても獨り立ちしてると思ふと寸時も安閑としてはゐられなくなつて來る私は日本國民が動もすれば利權を云々し

□利權さへ 取つて置けば怎麽麽考は抑も末も未だ其麽ものはどうでもいゝ我々商人は唯前進して行つて實際に商賣してればいゝんだ其處で獲取した商圏は誰れが何と云つても國利となつて歸つて來るのだ——と言つて私は誰れが行つても儲けになり國の名を爲すとは言はない。いゝ加減の者が行つて

□勝手な事 を仕出來しては却つて日本人全體を傷ける事になる其處で私は日本人に對して長江筋への活躍を勸め度いが其れには是非共充分な資金と商潔な人格とを持参され度いと言ひ度い蝸牛角上に小葛藤を繰返して居るよりはどれ程快心事だか知れない其處にこそ男兒の本領を發揮し得ると思ふ（完）

◎泣て夫を諫む

遂に離婚訴訟を提起す

高陽郡漢芝面普光里金完根妻金順伊は夫完根を相手取り離婚の請求訴訟を京城地方法院に提起したるが其請求要旨に依れば兩人は大正二年七月五日正式に結婚し爾來同棲中金完根は常に放蕩に身を持崩し各地を漂浪して自家にも歸らず其間妻は生活難に苦しみ居れる矢先き完根は大正三年十月以來窃盜及び詐欺にて二回入獄し出獄後泣いて諫めたれども更に改悛の模樣無く末の見込なきより右の訴訟を提起したる由同法院にて審理の末此程兩名を離婚すとの判決言渡あり原告の勝訴に歸したり

◎三名震死を遂ぐ

全北金堤郡下離面流山里裴京玉［illegible］人金化仲（三五）及流里吉道先（三七）同里李奉三（五〇）の三名は去る三十一日午後五時頃砂金採取中驟雨に逢ひ星岩里星岩橋附近の瓜畑見張小屋に雨宿りつゝありしが天地も割れん許りの雷鳴と共に見張り小屋に落雷し金化仲は即死吉道先は人事不省に陥り後蘇生したるも片腕焼け爛れ歸宅後是又落命し李奉三は全身石油をあびたる如く黒こげとなり震死を遂げたり

◎油斷のならぬ小娘

高陽郡龍江面東幕下里李白錄（二）は去る三月五日同面阿峴里金順日方に忍び入り女靴一足を窃取したるを手初めに七月十一日迄に外四箇所にて衣類雜品三十餘點を窃取したる爲め其筋に檢擧せられ京城地方法院にて懲役一年の判決ありたり

◎宵の口に三人連の支那強盗 短銃を擬して千四百餘圓を強奪す

大連の市街は警察力普及し市として秩序も維持せられ滿洲奥地に見るが如き馬賊、強盗の横行を見ず全く平和なる別天地なりしが支那擾亂以來は革命黨員に附隨して無賴の徒の侵入するもの少なからず最近に於ては都の人心を寒からしめたる強盗事件ありたり

▼市の目抜の場所 なる監部通り二丁目五十四號地の裕順東といふ錢莊は七月三十一日の而かも午後九時といふまだ四邊の寢靜まらぬ刻限にパナマ帽を眉深に冠ぶり風體餘り賤しからざる三名の支那人が表口より案内もなくヅカ／＼と奥に進み入り其の一人は電話口に往つて咄嗟に電話線を切斷しアナヤと驚く店員を尻眼にかけて衣嚢から用意の短銃を取出し生命が惜くば金を出せの脅し文句で日本紙幣二百七十二圓、鈔票八百四十八圓七十錢、支那銀貨九十九圓、日本銀貨及び銅貨一圓二十錢、支那紙幣二十四圓二十錢、上海發行紙幣百二十三圓、露貨十留合計千四百七十八圓十七錢を奪ひ取り袋へつゝある店員に聲を出すと打殺すぞと言ひつゝ外に飛び出し奥町方面に姿を晦ましたり

▼曲者は何奴 なるかは未だ判明せざるが往來繁き町中の而かも午後九時といふに斯る大膽極まる犯罪を敢てせしは並々の強盗と見るべからず支那内地動亂以來大連市中に革命黨員の入り込むもの多くそれに伴れ種々の無賴漢も多數入込み各處を横行して金錢を強迫し無錢飲食又は無錢遊興をなすを以て有の曲者も恐らく此支那無賴漢ならんとの見込にて大連民政署警務課にては八方に刑事を派し熱心に犯人を逮捕せんと努めつゝあり何れ遠からず犯人の逮捕を見るべく同時に此種無賴漢の退去放逐を斷行する事と信ぜらるゝ［illegible］等は恰も蒼蠅の如き代物にて拂へども追へども又忽ちにして群れ來るといふ始末たる爲め其筋にても頗る持餘し居る姿なり

▼此物騒な事件 と共に市中の支那人は何れも恐怖の念を懷き支那人町といはるゝ小崗子の如きは別して恐慌を來し從來午後十二時迄も客を呼びし支那遊廓の如きは午後十一時頃には閉戸し市中隨つて寂寞を極へたる觀あり那人間においても［illegible］夜間何物とも知れぬ支那人の爲に亂打されたる那人もあり何となく物騒を極め居れり（大連）

◎困つた前科者

京城大和町二丁目居住兵庫縣赤穗郡上郡町生れのペンキ職工谷口俊吉（二七）は浦鹽斯德に渡航せんが爲め外國旅券下附を出願せんとするに當り懲役前科あるを以て其下附を受くること能はざるより六月五日頃京城府廳附近の某代書人に依賴し其の實弟たる［illegible］治の名義にて旅券下附［illegible］之に自己の寫眞を［illegible］貼附して［illegible］京城地方法院に於て懲役六箇月［illegible］

◎仁川商業遠泳會

仁川商業專修學校生徒の遠泳會は既報の如く三日午後四時滿潮を待つて開始し先づ押方講師の小蒸汽船に生徒緋谷君の浮身及び浮身の型あり次いで三十餘名の健兒は校旗を先頭に押方氏を先導に同五時一合によりて猫島海岸に向ひ無事目的地點に到著來賓及び見學生一同破れん許りの拍手裡に上陸天幕内に用意の粥を喫り來賓には茶菓の饗應あり後ち游泳生徒一同を集めて校長より一場の訓話を爲し記念品を與へ記念撮影の後ち六時過散會せり

◎蛤漁場爭ひ

大同江下流なる平南龍岡郡貴林面地先なる蛤漁場は［illegible］南浦三和町嵐［illegible］等が同地に派し毎日莫大の採取を爲し居れるが過般［illegible］自分の漁業區域内なれば他人の採取を許さずとて主張したるより此程二三の者は果して嵐の漁場なるか否かを取調べたるに目下出願中にて未だ決定し居らざるより業務妨害として嵐を南浦署に告訴し其筋に於ても目下研究中

◎旭町の子供相撲

京城旭町二丁目植松酒屋横空地に於ては毎夜八時頃より市内名町連合小兒相撲開催中なるが東京大相撲興行後の事とて大賑、呼出、行司、三役迄

◎二名の溺死

全北［illegible］陽郡九［illegible］里金［illegible］（一）同花［illegible］潤（一）の女四名は十二日［illegible］陽川を越えて各自所有の畑に赴かんと同川を徒涉中［illegible］押流されて溺死せんとしたる爲め同行の三名は素破一大事と孰れも深き水中に飛び込み之れを救はんとせしも水泳の心得なき爲め［illegible］を除く三名とも下流に流され終に溺死を遂げたり

先生から 暑中休暇中の 生徒諸君へ —1—

◇自由の翼を延して助に飛んだり山に遊んだり水泳ぎをしたりして學生諸君に取つては暑中休みほど自由の國、樂々した樂園はありますまい

◇彼の草木が朝と夕と見違へるほどに大きく成つてゆくやうに諸君の手足も、智識も日に見えるほどグン／＼延て行く季節であります

◇自由に、自由に樂しい翅を張つて充分に飛んだり跳ねたりして如何にも休みらしい日を送つて下さい、しかしながら諸君は常に諸君の身體や心に就て案じ暮して居る學校の先生とお父様お母様達の在らつしやる事を忘れては成りますまい

◇殊に手許から離して居る學校の先生達の心配は一通りではありません、全遊の那なる學校の先生は暑中休み中諸君の父兄や諸君にどんな注意をして居るかと云ふ事を話して見ませう

◇必ず諸君は先生から教へられた休み中の心得をよく守つて居る事とは思つて居ります

◇◇休暇中の三仕事◇◇

▲私が夏期▼に學生諸君に望むことは平凡な樣ですが學生諸君が此の時期を利用して身體を鍛錬すること自然に親しむこと、及び平生爲さんとして爲し得ざりし有益なる事を實行する事です

▲先づ身體▼を鍛錬する事は四季を通じて常に大切な事ですが夏は他の時季よりも非常に愉快に運動する事が出來るから効果も一層顯著だらうと思ひます

▲私の學校▼では前の和田校長の發案に基づいて去二十一日から常磐島海岸で毎日滿潮時を利用して水泳の練習をやつて居ます、運動とか遊戲とかを目的とせず主として水泳法の組織的練習を主眼とし比較的嚴重な規則の下にやつて居ます

▲運動の法▼は水泳のみには限りません旅行でも登山でも漕艇でも何んでも構はない愉快に繼續さへしたら必ず効果はあります次ぎに

▲學生諸君▼は此の期に於て大に自然に親しむ必要がある殊に生理化博物の授業時間の少ない商業學校の生徒逹は其の必要が大にあります

▲商業學校▼の生徒は卒業後實業界に入つて人工物と人事關係とのみに接する生活をしなければならないから生徒時代に其等のもの以外に自然界といふ美くしい且つ尊い世界があることをよく知つて置くことが大切であります。其次には

▲平常から▼したいと思つて居た有益な事を實行する事です、例へば有名な大部な書物を通讀するとか、有名な人に傳手を求めて面會して教を聞くとか、會社や工場を見學するとか、土地の沿革や經濟事情や商慣習等を研究するとか、土用干を利用して我が家の沿革を調査するとかです、こんな事は割合に時間を要するので平生は中々出來ませんから暑中休暇にやるに限ります。（仁川商業專修學校長の談）

△黄金館 ［illegible］
△浪花館 三遊亭遊三一行の東京落語にて［illegible］

▲壽座と花柳界

［illegible］

讀者文藝（一等には五十錢の賞券を呈す）

○可憐あの兒は今頃何處のどんな旅籠で旅枕（一等） 京城 青人

〈俗謡『旅』〉

▲何の浮世は旅路の途よ 其日其日で膝栗毛 京城 大島 柴蹄
▲長い思ひで金浦まいで 何に見せよと急ぐ旅 舊山 三公
▲船の一夜につい打解けて 別れともない旅の伴 平壤 岩尾 其山
▲夢の斷續に桔梗が咲いて 國の旅路が心地よい 京城 未晩
▲月に啼いたか山杜鵑 わたしや旅寢の夢に泣く 京城 深川 馥馬
▲暑い先々音信に恥な 名所舊蹟に書き添へて 海州 花奴

△一日斷題隨意
〈物は付『苦しいものは』 締切四日 發表六日
〈川柳題『直似』 同五日 同七日
△指所え 同六日 同八日
△謎『西瓜と掛けて』 同七日 同九日
△狂歌『汽車』 同八日 同十日
△次卽俗謡『行水』 同九日 同十一日

△侠艶録上場

◎櫻ビールの抽籤 ［illegible］

金牌受領 髪を黒く長くつややかにさらく 本椿香油

梅毒と化學の妙技
▼安全なる内服劑で▼自宅で治る
人間學術の進步に依り、自然界の不可思議なる秘密を看破されたる化學上の新智識を梅毒治療の目的に巧妙に應用して安全にして奇効ある内服劑として現れ、梅毒の恐るゝに足らざる實地の一大成功を新たに告げたるは當研究所の發表せる梅毒自宅療法なり。
△傳染の初めに一刻も早く服用せば横痃も出ず局部限りにて癒滅す
△時候發疹、揚梅瘡、疳瘡、膿腫、脫毛、聲嗄、かさ目鼻塞、頭痛、關節痛其他痼疾の全身梅毒も化學作用にて病毒を體外に排泄する故着々症狀を輕減し迅速に治療の最終目的を貫徹す
●遠隔地方にも簡單經濟に新しい恩惠するは普及時代進步の賜なり。
●無代進呈 ハガキにて照會あれ詳細說明書秘密送附す
◎淋病患者は其病名を記し申込め最善進步の自療法を送附す。
東京市本所區向島小梅町二 東京藥化學研究所

院長 醫學博士 緒方正清
大阪今橋 緒方婦人科病院
次長 醫學士 緒方祐將 ドクトル 箕浦光雄 醫學士 高野三男
電話本局 一九八八番 一九八八番 一九九九番（？）
内務省指定 緒方助產婦教育所
◎產婆生徒 本科毎年十一月 別科隨時入學

履物問屋 井筒田屋事 大路本店
大阪市御堂筋北久太郎町 電東百九十番 振大阪四一八八
御一新諸禮次第相場表御送付可仕 大阪履物新進會ナテ毎月 一回定送付ノ特約可致候

ゴム底靴 學生、吏員、自轉車旅行、運動、野球等に最も適し足痛なく商評各階級に多し大也 持價六拾五錢 前金送料四錢 郵券代用不向 ［illegible］ 大阪松屋町通 大倉 文數御通知あれ

花柳病外科專門 ●梅毒●淋病●泌尿生殖器病 ●痔丸病●肛門病●皮膚病 ●婦人病●神經衰弱 ●六〇六注射包皮共握手術每日 ●診察無料●入院完備 京城南大門通 司生堂醫院

くだりはらの氣持よく止まる 健胃固腸丸 大阪 谷田春堂 食傷・寢冷 時候あたりから起る下痢と腹痛を治す 藥價 十五錢 三十錢 五十錢 一圓 一圓五十錢

▲產婦人科 本院 京城旭町一丁目 電話 三四〇番 分院 龍山漢江通（柳町） 電話 一〇六番 中央婦人病院 院主 衣笠茂

朝夕の冷氣に ねびにを 御用心あれ コドモのねびに 小兒解熱新藥 オインに限る 定價 十錢・二十錢・三十錢
大人のねびには又はかぜねつには 蛇印アンチピリン丸を スグ服用あれ 確に効あり 價十錢・廿五錢・五十錢・全國各藥店に有り 本舖 東京倍屋町 丹平商會藥房

女鳩

渡邊默禪

「六五」舞踏の夜

歡樂の夜はふけた。文彩衣の色、脂粉と香水の薫、虹のやうな花瓦斯の光線、雪より白い大理石の食卓、まだ露をもつ紅の盛花和洋とりどりの風味をまじへた献立の數、紅い茶青い酒、さうした強い刺戟のなかにひたつて最う五官を痲痺させて了つた若い女の心といふ心は、いつか蠱惑のやうな甘い空氣に醉ひしれて、譽げるばかりの笑聲に搖り立てられ、春は今、花になれ蝶になれよとうつゝになつてさゞめき狂ふ。

『皆さま！これから餘興が始まります。どうぞ彼方に入らしつて下さい番組はお手元に差上げて置きましたから、一々口上は申しません。どうぞ最終の時間まで御ゆつくり』

幹事の香月女史が大きな聲で披露すると、一同は食卓を離れてぞろぞろと別室の餘興場に繰込んだ。それがちやうど食事の了つた八時頃である。

餘興場は同じ西洋館の樓上で、百五十人まではゆつくりと入られるほどの濶さをもつた室だつた。此處は父の子爵が、舊藩地から出京して來て學生を年々二回づゝ招待して豚飯の馳走をした折に、同縣出身の博士や先輩に來て貰つて、勤儉尚武主義の演說をして聞かせ、青年の元氣を鼓舞する講堂といつたやうな室で、祖先の祭を行つたことも二三度はあつた。で、大河野家にとつては神聖た場所であるのに、今日は壁にかけてあつた先哲の遺訓や書畫などを殘らず取外されて、目も醒めるばかりの花や小旗に飾られてゐた。さうして上段の方に小綺い舞臺がしつらへあつて、翻色のけばけばしい緞帳の幕が下りてゐる。

『秀子さんは何を爲さるんでせう。』

『あゝ一番後よ。呪の雪としてあるわ何でせう、この歌劇は』

『さ、何ですかね。私、始めてですわ、こんなのを拜見するのは……』

『多分フランス物ぢやないでせうか』

『ミセス、ドレーパー夫人作としてありますわ。秀子さんのことでいらつしやるから、嘸お美事でいらつしやいませうね。早く拜見したうございますわ。ちよいと貴女、こちらへ入らつしやいまし。あら、什麼なすつて』

『餘り青い酒を戴いたんで、オホ、あゝ苦しい』

『不可ませんね、新らしい女の眞似なんかなすつちやあ。今にぐるぐる舞臺が廻つて見ゑますよ』

『いゝえ、もう廻つてゐますのよ』

『まア、お早いこと、オホ、、、』

こんな會話がそつちにも此方にも交換された。秀子のダンスこそは今日の觀物であると皆なに期待されただけ、最終を飾るべき秀子が舞臺の責任はいよいよ重かつた。

番組は見物に倦ませぬやうに、既に踊ることにいれこに組合されてあつた。謠曲合唱だの、ヴアイオリンの獨奏だの、ピアノの獨唱だの、ボーカダだの、パーヂツカフドのだの、スケーティングダンスだの、アルセチアンポルカだのが何段となく繼續された後、いよいよ秀子の番になつた。幕の開かぬうちから嘈ふばかりの拍手、喝采のひゞきは既う四壁をゆする。

胸のすくやうな管絃樂の合奏が響き渡してあたりの空氣を顫はすにつれ、幕はするすると上に揚つた。と見ると舞臺の背景は急拵へにしてはよく出來てゐる冬の曠野、一面眞白に雪がふり積つてゐる。何處でか哀しげな歌が聞ゑる。羊の鈴の音にくれてゆく侘しい片田舍の雪の驛路。折柄刀を杖にふらふら此處に來覓つたのが那翁麾下の陸軍士官ボナルバといふ落武者だつた。それが秀子の學友お秋さんの持役。

□春宵句會句録（龍山鐵道俱內）

雷

雷やアカシアの花葉に暗し　昌山
晴越して廣まる霧を雷鳴す　同
雷鳴るや摘み棵の茶の木畑　同
雷雨去つて發人居る椽の牛　迦南
甲板を洗ひ去つたる雷雨哉　同
雷鳴や姉妹まれて蹲の間　同
照りつくる貫畑や遠雷す　羊
遠雷や山より先きの降團　非十蛙

行水

行水や日陳き庭の苔の花　芋平
行水や暮色漂ふはね釣瓶　同
行水や茄子未だ小さき庭の隅　同
行水や愚痴になり行く母の老　昌山
行水や十年同じ同の場所　同
往來なき裏路の月に行水す　西東
行水の垣根にゆらぐ灯かな　呑天

茄子

雨晴れて陽に虫とべり茄子畑　迦南
蒸の客に二度賑めし茄子汁　羊
茄子枯れ鷄高樹に囁になり　鐵人
納屋の横薪割る音茄子の花　一三

新刊紹介

▲現代之科學（一ノ七）　理學博士一戸直藏氏主幹の本誌は迹野、山崎、三田の諸博士を初め各專門家の執筆に成り大別して論說、綜覽、最近研究となし天文、地理、生物、理化、應用科學其他に關し趣味にして興味ある研究を發表せるもの好讀たるは論を俟たず（二十八錢東京府下澁谷二一五北社）

▲海外（八月號）　南洋は勿論南米北米南中部苟も發展し得べき海外の風土、人情、商況、宗教等に就て毎號最近の事情を報告せる點に本邦唯一の海外研究雜誌を以て標榜せるに背かず（十六錢東京市麴町區五丁目拓社）

▲新日本（八月號）　大隈侯の日露新協約の一大使命、永井柳太郎氏の日支共同民族的生業論、[illegible]人の支那の妥協統一と南北の國民性等堂々たる大論文を初め愛山氏の日本の報むき那の革命、中村博士の理の腹鼓、金子馬治氏のタゴール氏の講演を評す等の文字にして世界標に於ける今日の[illegible]は本誌病の最新智識を[illegible]たり（三十錢東京市神田區表神保町富山房）

▲拓殖新報（五七）　南進北進を絶叫して拓殖其の進路の開拓に努めたる日本殖民協會の機關誌にして[illegible]（二十五錢東京市京橋區北紺屋町丙其社）

▲新演藝（八月號）　現代の名優[illegible]（二十八錢東京[illegible]社）

讀者の領分

▲[illegible]通り二丁目の[illegible]夏の間は目前に大[illegible]から引續いて毎年[illegible]太郎氏は大正二年[illegible]きな[illegible]を据付けて之に[illegible]ビールを入れて[illegible]の勝手に飲みに提供してある[illegible]に廂[illegible]で一日に四五斤を要する[illegible]京城では外にない思付きの好事である（[illegible]）

▲三日の晩九時頃朝鮮ホテルの踊りがけに散歩がてら長谷川町を京城日報社の方へ下つて來ると支那人の床屋の横の小路から白粉を塗つた二十三四の中納の女が出て來て口で鼠啼きをしながら後になり前になり擦違ふ様にしては顔を覗き込みながら大漢門前までついて來た京城にも私娼が居るとは聞いて居たが初めて見參に及んだ（色男生）

▲南山公園から獎陽公園に怪しげな女性が居なくなつて愉快に散歩が出來ると思つたら妙な男に家まで尾行られて厭な氣持ちがした（新婚早々生）

▲黄金町の名物團子屋は主人が代つたが昔の様にないとの事（通人）

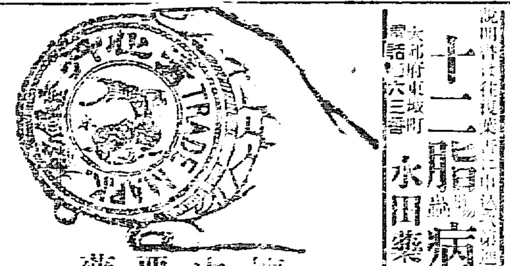
▲古錢研究諸彦に御尋ね申上候明治三年大阪造幣局鑄造壹錢銅貨（通貨停止）は現在三十品位有之時價一個十圓內外なるも目下本町の或大商店の主人は大正三年鑄造朝鮮一錢銅貨に非常に趣味を置き數千個を貯へ居れり事實價値有之や明治三年の分と誤解には不非や御教示に預り度候（研究生）

▲京城では此頃方々で生ビールを賣つて居る、樽から瓦斯で注ぎ出すのもあれば瓶詰めを一本づゝ賣つてゐるのもある、夏中はカフヱーでもバアでも生ビールでなくては客が承知しないらしい、ところがその生ビールなるものが京城では甚だ怪しい、時々吾輩などはあれを飲んだ後に腹がシクシク痛んで下痢をする事がある京城の生ビールはどうも安心して飲めぬので困るがなあ（麥酒黨の一人）

皮黴科
入院隨意（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒病　痳病　膀胱病　生殖器　機能障碍
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（元日ノ出町）
佐藤醫院（電話一一七三番）

最上醬油
特許機械製　ほまれ味噌
絕對的品質本位
鮮滿釀造界唯一の名譽
於始政五年朝鮮物產共進會
金牌受領
釀造元仁川港
日本醬油株式會社
電話七五一番　振替京城一七四番
京城出張所
電話二四五番　振替京城五二三番

定價　三個入金四十五錢　一個入金十五錢
大阪修道町　東京本町　藤澤樟腦本舖　各地藥店　小間物店
▲代理店　京城南大門通　新井藥房



懷中要藥
清心丹は旅行携帶藥として缺く可からざる良藥にして汽車汽船の醉ひを快よくすること妙
清心丹は口中を爽にし惡臭を拂ひ咽喉を潤し音聲を清朗ならしむる特効有るを以て辯士家其他交際場裡に必携品也
清心丹は疫症之際口に含みて送るときは息切することなし
清心丹は暑に中り水あたり等の恐れあるときは時々二三粒づゝ用ゆれば其患ひなからしむ
清心丹は飽酒過食之停滯を解し消化を良好ならしむること妙
清心丹は暑さあたりにて下痢の時は三十粒乃至四十粒を嚥み醉きは四回用ゆれば必ず效あり
清心丹は傳染病流行地に於ては常に二三粒嚼碎用て大に豫防す
清心丹は人魚の商標と高木與兵衞名儀へ御注意之上御求めを乞ふ
清心丹は定價金一圓（箱入）五十錢（箱入）卅錢十五錢（罐入）廿錢十錢五錢（紙包）の七種あり
清心丹は製造本舖は東京市日本橋區並大阪町八番地にして取次は全國到る所の有名藥店にて販賣す

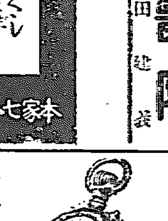
恐るべき梅毒痳病治癒良藥
時候の變り目は特に發病す直試よ

梅毒くだし丸（商標）
一名百毒根絶丸
毒多き人少量を用ひ居れば逆上を引き下げ便通を快よくし諸毒を排除す
淋病に[illegible]
大阪平野町　小林大藥房

十二指腸病
大邱府東城町
水田藥院
電話六三番
說明書は往復葉書にて

眼科　内科　小兒科
京城黃金町三丁目赤門通（電話二四四三番）
入院隨意
本田醫院
院長　本田建義

効能　逆上を引下げ便通をよくし黴毒其他諸毒を下す
効能で賣れる
ひゑぐすり
大日本大阪高津
本家七ふくや伊藤長兵衛

新荷着　スヰス製　懷中時計

[illegible]
京城本町二丁目電話九七二番
イングレッシー商會

勉強の親玉
ミカド自轉車店
京城南大門通り南大門郵便所隣り

大邱浦項間自動車發著時間

[illegible]

大塚農場自動車部
大邱出張所
電話二一七番

阿波共同汽船仁川出帆

○芝罘、大連行　第六共同丸　八月三日午後入港　八月五日午前十時出帆
○城津、清津、浦潮行（元山出帆）　第一阪鶴丸　月　日後九時出
○西湖津沿岸各港を經て雄基行　第三共同丸　月　日前八時出

仁川代理店　本町一丁目（電話一〇八番）　阿波國共同汽船株式會社
元山代理店　春日町（電話二四七番）　山下回漕部
京城取次店　南大門（電話二六八・二〇七）　河村運送店

汽船釜山出帆廣告

○門司、神戸、大阪行　立神丸　月　日後五時出帆
○元山、清津、浦鹽行　立神丸　月　日後十時出帆
○門司、神戸、大阪行　小倉丸　月　日後五時出帆
○元山、城津、浦鹽行　小倉丸　月　日後十時出帆
○元山、西湖、新浦、城津、清津行　第三琴平丸　月　日後六時出帆
○門司、宇品、神戸、大阪行　第三琴平丸　月　日後六時出帆
○住吉、嚴原、壹岐、博多行　天長丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日　午後十時出帆

釜山港埋立新町　本船取扱店　大池回漕部

日本郵船仁川出帆

○大連、太沽、牛莊行
相模丸　八月六日　正午出帆
高砂丸　八月十六日　正午出帆
三河丸　八月廿七日　正午出帆

仁川港町一丁目　電話十二番　堀田回漕部

尾崎汽船仁川出帆

群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
春日丸　八月十日　後四時出帆
大有丸　八月十五日　後四時出帆
神代丸　八月十七日　後四時出帆
秀吉丸　八月廿二日　後四時出帆

仁川海岸通　電話五十九番　高杉回漕部

大阪商船仁川出帆

○群山、木浦、釜山、門司、神戸、大阪行
須磨丸　八月十三日
安東丸　八月八日
天智丸　八月十七日　後五時出
×關門、神戸、大阪行　津州丸　八月十三日　後二時出
○木浦、釜山、巖原、鄉の浦、長崎行　信濃川丸　八月廿七日　後二時出
×木浦、釜山、關門、神戸、大阪行　須磨丸　八月　日　後二時出
○鎭南浦、大連行　信濃川丸　八月廿二日　後二時出
○大連直行　日米丸　八月廿四日　正午出帆
○群山、釜山、横濱行　福州丸　八月十五日　後二時出
×鎭南浦、龍岩浦、安東縣行　津州丸　八月九日　後二時出
○清津、浦潮行（元山出帆）
○上海、基隆、打狗行（大連出帆）
湖北丸　八月十二日　後六時出
基隆丸　八月廿二日　前四時出
安平丸　八月十三日
宮島丸　八月七日　後二時出

京城切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　電話二番　內國通運會社　電話七八番

朝鮮郵船出帆

京城本社　電話長一九五二番

全羅丸　八月十日　釜山發
京畿丸　八月二十日
黄海丸　八月廿四日
咸鏡丸　八月十四日　（門司より釜山各港經由）　釜山發
昌德丸　八月十一日
平安丸　八月十九日
鏡城丸　八月五日　元山發
忠清丸　八月廿一日
平壤丸　八月十一日　元山發　（元山より各港經由雄基行）
永興丸　毎月廿八回　元山發　（北久保、五里浦行）
盈德丸　八月九日　釜山發　（甘浦、九龍浦、浦項各港經由鬱陵島行）
江陵丸　毎日　釜山發
襄陽丸　毎日　浦項發　（長生浦方魚津經由）
三浦丸　八月十一日　釜山發　（長承浦、巨文島、濟州島各港經由）
海州丸　三日目毎　木浦發
統營丸　巨濟丸　慶賓丸　毎日　釜山發
順天丸　（各港經由麗水行、麗水より釜山行に接續）　木浦發
慶興丸　八月九日　木浦發　（各港經由濟州島行西廻）
公州丸　八月十三日　木浦發　（南多島海列島行）
公州丸　八月七日　木浦發　（各港經由濟州島行東廻）
宗信丸　八月八日　仁川發
江原丸　八月七日　仁川發
麗水丸　晉州丸　八月十五日　仁川發
錦江丸　南陽丸　毎日午前　仁川發　（江華島、梅島、唐津行）

京城切符發賣所　大阪商船會社仁川支店　內國通運會社

商況　大阪株式時[illegible]
▲下關期米特電
▲後場の手振
▲定時增證
[illegible]